覇王ゲームスペシャル▶ 67

PlayStation

トワイライトシンドローム

探索編＆究明編

～真相ファイル～

覇王ゲームスペシャル▶67

PlayStation

トワイライトシンドローム

探索編＆究明編

～真相ファイル～

探索編＆究明編

トワイライトシンドローム
～真相ファイル～

CONTENTS

心霊スポットを探索する際の注意点……4
はじまりの噂……6
池田貴族が語る超常現象シンドローム……8
第１の噂・心霊写真量産公園……9
第２の噂・音楽室のＭＦ……15
第３の噂・最終電車……21
第４の噂・雛城高校の七不思議……27
もうひとつの噂……33
池田貴族が語る超常現象シンドローム……36
第５の噂・雛代の杜……37
第６の噂・夕闇の少年……43
第７の噂・テレホン・コール……49
第８の噂・錆びた穽……53
第９の噂・オカルト・ミステリー・ツアー……61
第10の噂・裏側の街……69
第11の噂・Prank……75
池田貴族が語る超常現象シンドローム……78
これで完璧！ ㊙裏技データ＆全戦利品リスト……80

心霊スポットを探索する際の注意点

危険な心霊スポットを探検するには、それなりの注意が必要だ。うかつな行動はプレイヤーの命取りになりかねない。ここではゲームを進めるうえで、注意すべき点を紹介。よりゲームがスムーズに展開するようにサポートする。

◀慎重かつ大胆な行動で、怪現象の謎を解いていく。

恐怖度のバロメーター〈フライトレベル〉について

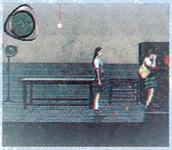
フライトレベルとは、主人公たちの恐怖の度合いを表すメーターのこと。これは怪現象に出くわすたび徐々に上昇し、メーターの色が青から赤へと変化していく。色は信号と同じで、青は安全だが赤に近づくほど危険になる。探索編と究明編では形が違うが、意味は同じだ。

探索編

◀画面上部に横たわる。恐怖度が上がったときの音は「ドックン」だ。

究明編

▶よりシンプルな形になった。恐怖を感じると「パリッ」と音がする。

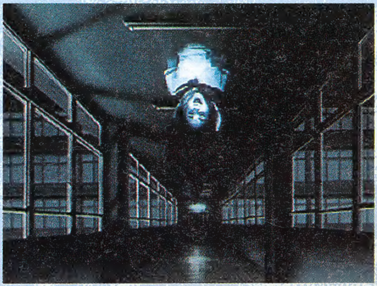


▲左は安全、右はかなりやばい状態。

ショック死することも……

フライトレベルが最高になってもすぐゲームオーバーにはならない。問題は、この状態でさらに怖い目に遭遇すること。すると、精神的に耐え切れなくなった主人公はショック死してしまうのだ。メーターが赤くなったら慎重に行動しよう。

◀第9の噂は、シナリオ上かなりフライトレベルが高くなってしまう。そんなときは注意して行動しよう。



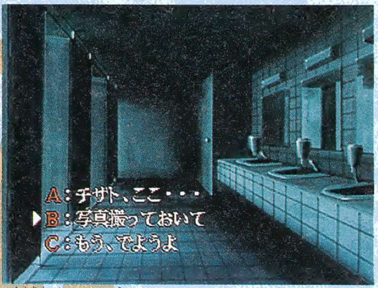
▲あっさりショック死することもある。

戦利品の取得方法について

心霊スポットを探検して手に入れる、数々の霊現象の証拠品。探索編と究明編での入手方法の違いについて教えよう。

探索編の場合

探索編では「写真を撮る」「録音をする」などの選択肢が表示されるので、それを実行すればいいだけだ。これといって難しいことはない。だが、写真が撮れるからといって、どこでも撮影しているとあとでしっぺ返しが待っていたりする。撮影は状況をよく考えてすること。

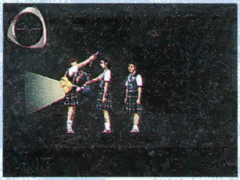


▲探索編では「写るんだよ」を使用。

究明編の場合

探索編ではコマンドを選ぶだけでよかったが、究明編では撮影も録音もリアルタイム。ここだ！　という場所を自分で考えて、撮影ならＲ１、録音ならＲ２ボタンを押して実行する。画面に幽霊が見えたらＲ１ボタン、変な音が聞こえてきたらＲ２ボタンをそれぞれ連打すれば、たいていの戦利品は入手できるぞ。

▶シャッターチャンスは一瞬だ。戦利品コレクターなら、見逃さずに撮影しよう。クリア後が楽しみだ。

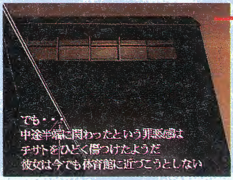


◀生録は、ミカのカラオケのような、意外なものまで録音できるのが楽しい。怪しい場所は一通り録音しよう。

物語の結末は３種類

主人公たちが、１つのシナリオでたどり着くことができるエンディングは３種類。すべての謎が解明できる「大吉」、不明瞭な部分を残したまま終わってしまう「中吉」、最後に悲劇的結末が待っている「凶」だ。全部大吉を目指そう。

中吉

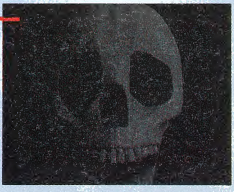


◀中途半端で後味の悪い終わり方。いちおう次のシナリオには進めるが。

大吉

▶すべての謎は解明される。たとえそれが哀しい真実だったとしても。

凶



▶最悪の最後。誰かが犠牲になったり、パーティが全滅したりする。

すべての恐怖はここから始まる

はじまりの噂

恐怖のトワイライトワールドへの導入部となるシナリオ。大吉などの区分はないので、何をやってもOKだぞ。

数々の噂〜旧校舎の女子トイレへ

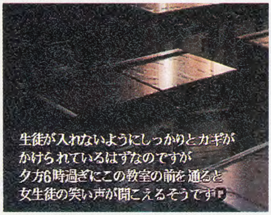
都立雛城高校。緑溢れる武蔵野のはずれの高台に建てられた、歴史ある学校。

長谷川ユカリ。雛城高校の２年生。高校１年のときに起こった両親の離婚騒動と失恋が、彼女を醒めた目のクールな女の子へと変えた。本ゲームの主人公。

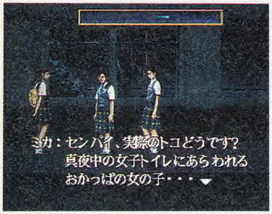
逸島チサト。ユカリの幼なじみで霊感の強い少女。普段はおっとりしているが、ここ一番では心の強さを発揮する。

岸井ミカ。好奇心旺盛な「いまどき」の女子高生。どこからか怪しい噂を聞きつけては、チサトとユカリを巻き込んで探検に出かける。

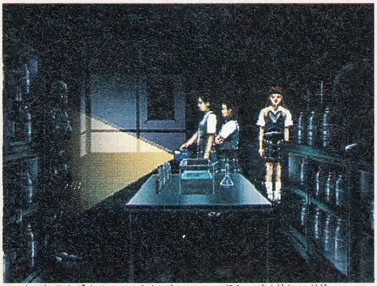
ある日、ミカが最新の噂を引っ提げて教室にやってきた。「旧校舎３Ｆの封印されているトイレに幽霊が出るらしい」。いつもの信憑性のないミカの噂だが、結局付き合うことになるユカリとチサト。学校へは、ユカリが交際している生物の教育実習生・北村から鍵を借りて、生物準備室から侵入する。そう、すべてはこの夜から始まったのだ……。



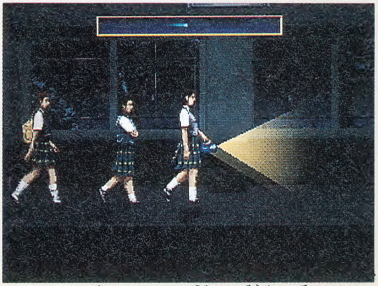
▶学校に伝わる数々の怪しい噂。ユカリ、チサト、ミカの３人はその真偽について調べていくことになる。



◀今回の噂はトイレに出る幽霊。通称花子さんの確認らしい。こんな子供じみた話が本当なのか？



▲生物準備室から侵入する３人。探検が始まる！

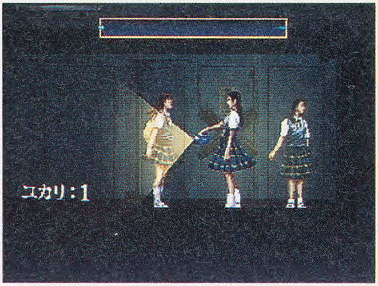


▲ユカリの持つライトが怪しく廊下を照らす。

おかっぱの女の子出現〜脱出

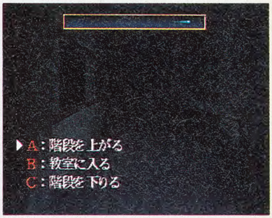
深夜の雛城高校に侵入した３人。ミカの情報では、午前零時ちょうどにトイレの前で３回まわって幽霊を呼び出すらしい。くだらないおしゃべりをしながら一行は、一路旧校舎の３Ｆを目指す。

さすがに夜の、しかも来年には取り壊しが決まっている旧校舎のトイレは何か出てきそうな、怪しい雰囲気が漂う。さっそくミカの言うとおり３回まわってドアをノックするが、何も起きない。するとチサトが言う。「あたし、別の方法を知ってるよ」と。結局、チサトの方法を試しても特に何も出てこないので、あきらめてトイレを出ようとした３人。だが、そのとき！　ユカリの背後におかっぱの女の子が現れた！　驚いて逃げる３人。だが、女の子は離れずにあとからついてくる。階段を降りたり、教室に入っても意味がないことを悟った３人は、屋上へと逃げる。追い詰められた３人に女の子が言う。「お姉ちゃんたちは……」。



▲ミカの言うとおりトイレの前でまわる３人。

◀おかっぱの女の子に驚いて逃げまわる3人。だが、女の子は遅れることなくユカリたちについてくる。



▶どうやら校舎までが変になってしまったことに気付き、最後の手段で屋上へと向かっていく。

▲「お姉ちゃん、遊ぼ」の声とともにおかっぱの女の子が背後に出現！

▶追い詰められたユカリたちに、ゆっくりと近づいてくるぞ。

池田貴族が語る 超常現象シンドローム

学校の心霊現象

小学校の頃、学校で大便をすることは、最大の恥であった。もし、そんなことがクラスメイトに知れたら、ガキ大将である私の権威は崩壊し、卒業まで、ウンチ野郎のレッテルを貼られてしまう。

それでも、自然現象。はげしい腹痛を伴う下痢の場合、我慢しすぎると、最悪の結果となる危険性がある。背に腹はかえられない。こっそり個室に入り、誰にも見つからないように、息を潜める。本来、力まねばならないのに、逆行為だ。人の目を盗んでの排泄行為は、恐怖心でドキドキする。

さらに追い討ちをかけるように、トイレには、心霊話があった。

木造の旧校舎のトイレ（男女兼用）の左から2番めの個室に伝わる噂だ。

「帰宅を促す夕方5時のチャイムが鳴った時、その個室に入っていると、トイレットペーパーが無いのに気づく。困っていると、お尻に、ひんやりとした感触が……。

よく見ると、便器から青白い手が出ている。早く逃げないと、その手に、内臓をえぐり取られるのだ。

このトイレの場所は、昔、お墓で、工事の最中、何体かの人骨が出てきたらしい」

旧校舎なので、当然、汲み取り式。便器を覗くと、頭蓋骨が沈んでいるようにも見える。そして、なぜか、この個室のトイレットペーパーはすぐに無くなるのか、いつも切れている。また、修理中で使用不可の場合も多く、

「きっと、犠牲者が出たから、使用禁止にしているんだ」

との噂も、まことしやかに流れていた。

便器から出る青白い手に、内臓を取られないためには、「紙を、決して忘れないこと」という、防衛策についての噂も流れた。

が、小学生男子で、ティッシュペーパーをいつも携帯している者は少なく、そんな物を持ってトイレに行ったら、大便だとバレてしまう。

バレる恐怖、プラス腹痛、さらに、内臓を取られるんじゃないかという霊的な恐怖が加わることで、学校での大便は、最大のきもだめしと化していた。

小学5年のとき、その旧校舎は完全に取り壊され、問題のトイレも、無くなった。

●修学旅行の記念写真に顔が!!

▲▶修学旅行のとき訪れた、山本五十六記念館で撮影された写真。左端に軍人の顔が！

●女生徒の片脚が消えた!?

◀左から2番めの少女の片脚がない。これは、彼女の先祖の霊が脚のケガに気をつけるよう警告してくれているのだ。

写真／池田貴族著『池田貴族の心霊通信』（ごま書房）より

探索編

第1の噂

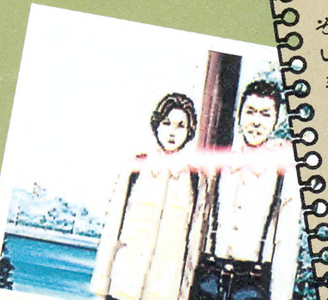
「石段の鳥居の向こう……、もう一度行かなくちゃ……」

心霊写真量産公園

プレストーリー

ミカが持ってきた1枚の写真。そこには首の部分にクッキリと赤い光が差し込んでいるカップルの姿が写し出されていた。これを心霊写真だと信じて疑わないミカの誘いで、ユカリとチサトは夜の公園を探索することになる。

クラスのみんなが「心霊写真量産公園」と呼ぶその公園で、本当に心霊写真は撮れるのか？ そして、はるか昔に起こったという忌まわしい出来事とは？ すべての謎が解けるとき、3人の目の前に新たな真実が浮かび出す……。



TWILIGHT SYNDROME

第1の噂

心霊写真量産公園

大吉攻略

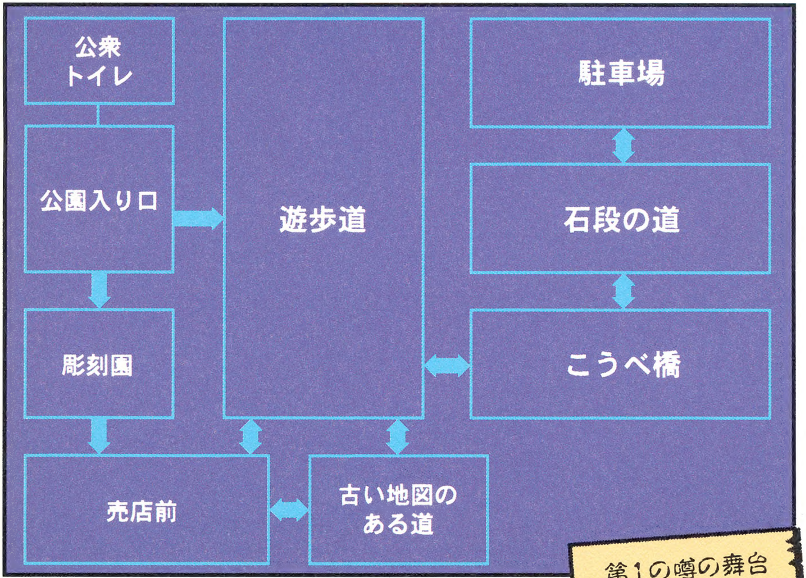
このシナリオは、Ｉ公園で頻繁に撮影される心霊写真の謎を解くのが目的だ。特に引っ掛かる謎はないが、大吉エンディングを見るにはちょっと強引に進まなければならない場所がいくつかある。また「心霊写真量産公園」とタイトルにあるように、ゲームのなかで写真や生録などの戦利品が数多く獲得できる。コレクターとしては、上手にまわってすべて集めておきたいところだ。

大吉キーワード

刑場跡

◀シャッターチャンスはあちこちで訪れる。逃さずに撮影しておこう。意外なものが写っているかも？

▶すべての謎はこの公園の過去にある。チサトの助けを借りて、しっかりと真相をつかんでおこう。



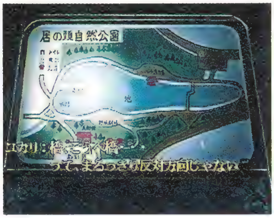
▲公園入り口から進める2つの場所は、基本的に一方通行。特に彫刻園は公園探索初日しか行けないので注意しよう。

第1の噂の舞台

Ｉ公園 MAP

公園入り口：園内見取り図

最初に公園内の見取り図を見ておくこと。見れば、ミカが公園にまつわる恐怖話をしてくる。ここで最後までミカの話を聞かないと、彫刻園には行けないぞ。



◀めざすこうべ橋はかなり遠くにあることがわかる。ちなみにI公園の正式名称もここで判明する。

彫刻園：囁き合う彫像

無気味な彫刻が立ち並ぶ深夜の彫刻園。ここではミカの情報どおり、怪しげな声を聞くことができる。ここで「ミカ、録音しておいて」を選べば、戦利品をゲット。しかし声の正体はわからない。「声のした方に行ってみよう」なら、この怪異の真相がわかる。ただし戦利品は取れない。

◀逃げていくのぞき魔。まぁ、そんなもんだよね、現実は。

戦利品（生録）▷彫刻園の声

遊歩道：オカルト研究家

遊歩道の公衆電話を使えば、オカルト研究家のアラマタの話が聞ける。アラマタは今後たびたびゲームに登場するぞ。

古い地図のある道：地図

中央に虫が飛んでいるところがあるが、避けるか走れば突破できるぞ。その先にある地図は重要。確認しておこう。

こうべ橋：心霊写真

心霊写真が撮れるというこうべ橋。写真を撮影することで戦利品「こうべ橋」を手に入れられるが、ここでは霊は写らない。チサトが過敏に反応するのが気になるが、ここは撮影したらサッサと右へ抜けてしまおう。怪異が起こるのは、2日目に来たときだ。

▶池をバックに記念撮影。いかにも霊が写りそうだが、特に写真には出てこなかった。

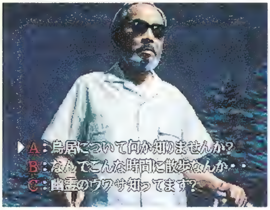
戦利品（写真）▷こうべ橋

真相チャート

公園入り口 → 見取り図を見る → 彫刻園 → 売店前 → 古い地図のある道 → 虫と遭遇 → 遊歩道 → アラマタに電話 → こうべ橋 → 写真撮影

駐車場：霊気

石段を上った場所にあったのは駐車場だった。ミカが持ってきた写真と同じ場所で撮影をすませれば、自動的に公園の入り口まで戻ることができる。



◀公園の入り口で会う老人は、貴重な話を聞かせてくれるぞ。ちなみに写真を撮ることもできる。

戦利品（写真）▷真夜中の大鳥居

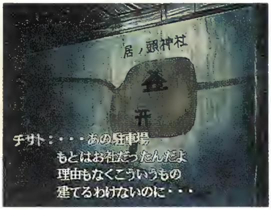
学校にて

I公園の駐車場で撮った写真には、ミカが持ってきたものと同じ赤い光が写っていた。まるで首を切断するように見えるその写真は、ユカリが見るまえにチサトが焼いてしまう。チサトのその行動をミカから聞いたユカリは、写真の真偽を確かめるべく再度I公園へと向かう。

▶普段おとなしいチサトの意外な行動。気になる。

古い地図のある道：鳥居

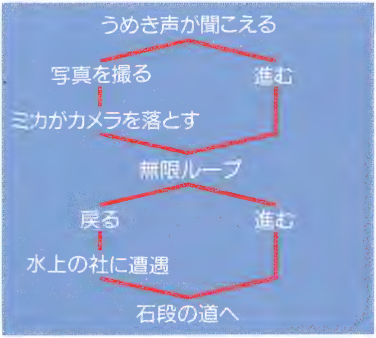
2日目に来て地図を見れば、現在駐車場がある場所には、昔神社があったことが判明する。これが真相解明への鍵だ。

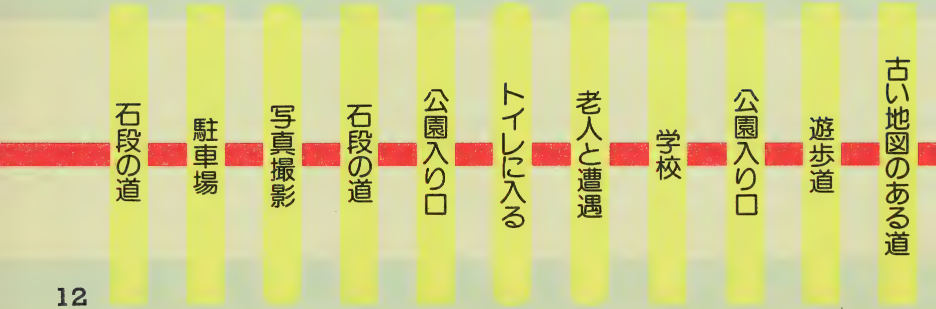


▶こういうことに気がつくのはやはりチサトだ。この神社が心霊写真量産と深く結び付いている。

こうべ橋：怪異

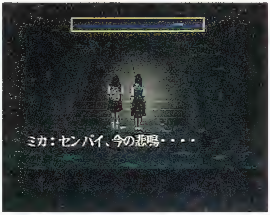
こうべ橋ではついに心霊現象が起こる。まず怪しげなうめき声が聞こえ、さらに向こう岸に渡れなくなってしまう。突破方法は下のチャートのとおり。



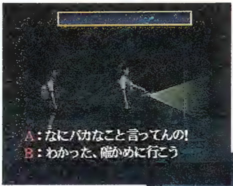


石段の道：岐路

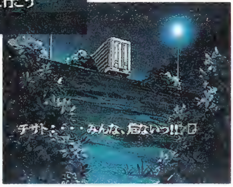
なんとかこうべ橋を突破してきた3人。この石段の道をいかに進むかで、エンディングが大きく変化するぞ。ここまでに古い地図を見ていれば、チサトが先へ進もうとするはず。そのまま石段を上れば大吉に進める。ここでビビッて引き返してしまうと中吉。石段を上らずに、右へとマップを抜けてしまうと凶になってしまう。迷わず駐車場を目指そう。



▶ここで男の叫び声がいきなり聞こえてくるイベントが入る。声にビビらずに先へと進んでいこう。



◀「なに、バカなこと言ってんの！」を選ぶと中吉になってしまう。事件の全容が知りたいなら選ぶな！

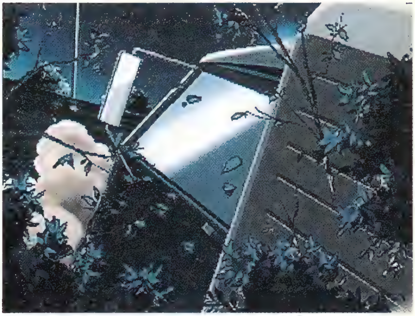


▶凶エンディングは上から落ちてくるトラックに潰されてしまう。なんとも後味の悪い結末なのだ。

駐車場：刑場跡

I公園で起こっている怪異の原因はすべて駐車場にある、と直感したチサトについていくユカリとミカ。石段の上で3人が見たものは、戦国時代の刑場だった。ここで殺された人たちの怨念を鎮めるために作られた神社。それを壊してしまったために、数々の超常現象が起こったようだ。駐車場から下りてきてさらに探索の手を緩めなければ、真実が分かる。

▶駐車場でユカリとチサトが霊視する風景。そこは血生臭い、刑場そのものだった……。



▲駐車場から落ちてくるトラックは素早くかわせ。

昔の地図を見る → 遊歩道 → こうべ橋 → 水上の社を目撃 → 石段の道 → 駐車場 → 石段の道 → トラックが落ちてくる → チサトが池に落ちる → 坂井老人の話 → **真相解明**

この物語の真相とは……

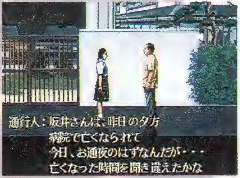
心霊写真が頻繁に撮影されるというI公園。まるで被写体の首を切るように写る赤い光とは、刑場で殺された死者の怨念が写ったものだったのか。深夜に公園を徘徊する盲目の老人の謎も判明する。

▲刑場で切られた首は、坂を転がって池に落ちていく。

大吉エンディング

落ちてくるトラックを避けたチサトは池のなかに落ちてしまう。そこで目にしたのは池の底に満ちる刑死人たちの怨念。1日目に出会った盲目の坂井老人に助けられたチサトは、駐車場の場所が400年前は刑場だったと聞かされる。そして罪なく殺された人の怨念を鎮めるために建てられた神社が壊されたために、数々の心霊現象が起きているとも……。

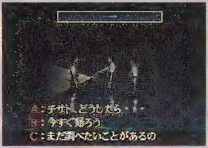
▶お世話になった坂井老人を訪ねるチサト。だが、坂井老人は事件の起こる1日前に亡くなっていた……。



▲駐車場には鎮魂の社が建つことに。

中吉エンディング

石段を上らずに帰ってしまうと、結局事件は解決できないままになる。駐車場にも社は建たないので、相変わらず心霊現象は発生し続ける。最後まで真実の分からない、なんとも後味の悪いエンディングになってしまうのだ。



▶しっくりこないが、次のシナリオには進めるぞ。

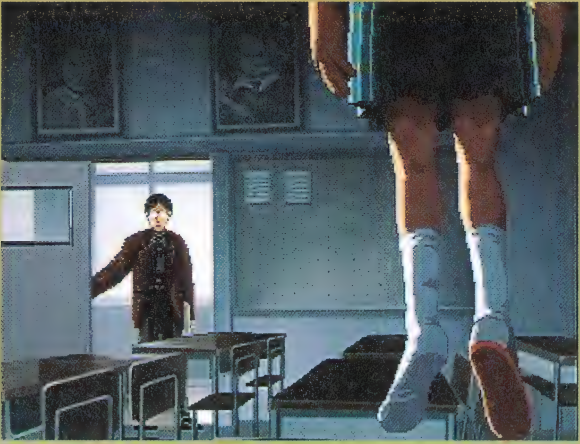
凶エンディング

探索2日目に石段を上らずに右へと進んでしまうと、上からトラックが落ちてくる。刑場を見たあとでなら避けてかわせるが、この状況では避けられずにゲームオーバーとなる。普通にプレイしていればまず見ることはないが。

◀プレイヤーが死ぬという最悪のエンディングが待っている。

探索編

第2の噂

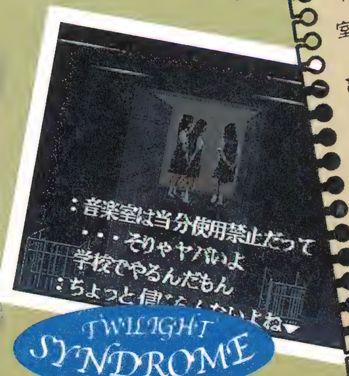


「ねぇ……、どうして待つの?」

音楽室のMF

プレストーリー

「奥野先生、奥野先生、至急音楽室までいらしてください」
校内放送で恋人、奥野龍一を呼び出したフジタマユミ＜ＭＦ＞は、音楽室で首を吊って自殺していた。
忌まわしい事件の直後、音楽室では死してなおピアノを弾くＭＦの姿を目撃したという噂が続出。
この噂を聞きつけたミカは、すかさず調査を提案、ユカリとチサトは深夜の雛城高校に忍び込むことになる。音楽室にＭＦの霊は出現するのか？　そしてミカが巻き込まれる予想外の事態とは!?



TWILIGHT SYNDROME

大吉攻略

第2の噂

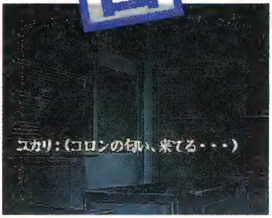
音楽室のMF

このシナリオでは音楽室に出没するというMF（フジタマユミ）の霊を調査するのが目的。

大吉エンディングにたどり着くには、MFと奥野先生の2人を上手に説得しなくてはならない。とにかくMFと奥野先生が付き合っていた、という事実をいかに突き止めるかが最大のポイントだ。ユカリとMFが微妙にオーバーラップする、もの悲しいラストが待っている。

大吉キーワード

RAINY

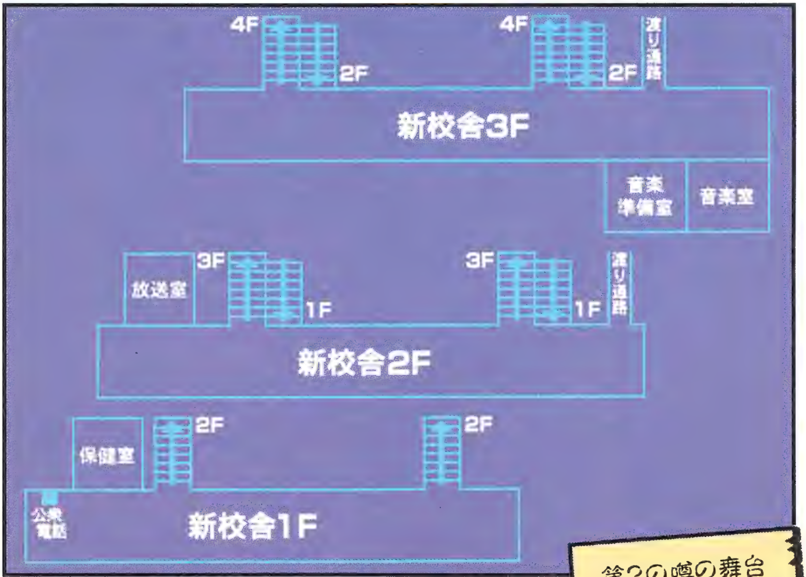


◀MFとの対決は音響効果が相乗してかなりの怖さ。恐れずMFに現実を認めさせればいいぞ。

▶電話での奥野先生との駆け引きは、慎重さが要求される。MFの話をどこで切り出すかがポイントだ。

第2の噂の舞台

雛城高校MAP



▲基本的には音楽室と放送室を行き来するだけのマップ。最終的に保健室を出たときに自分のエンディングが何かが分かる。

音楽室：ミカのピアノ

音楽室にやってきたユカリたち。ここではミカがピアノを弾くイベントがあるだけだ。彼女の華麗な演奏を聴いたら、音楽準備室へと向かおう。

▲ユカリも昔は弾けたらしいが……。

音楽準備室：証拠

ここでは、机・カレンダー・ギターケース・棚・掃除用具入れを順番に調べればＯＫ。この段階では残念ながら何も発見できないが、すべてを調べればミカが音楽室で次の噂をもち出してくる。

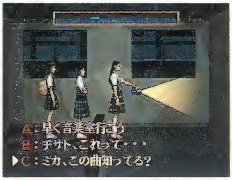
◀机を調べるときには、ミカの隠された特技が明らかになる。これが先々のシナリオで役に立つのだ。

放送室：呼び出し

校内放送でＭＦに呼び出しをかけるために、放送室へと来た３人。呼び出しを担当するのは誰でもかまわないぞ。

踊り場：校内放送

呼び出しをした直後。階段の踊り場で突然校内放送が入る。ここで録音を選べば戦利品を入手。原因を究明するために、放送室へ戻るのがベストの選択。



▶ミカに聞けばプロセルピナというバンドの曲と判明。

戦利品（生録）▷真夜中の放送

放送室：カセットテープ

慌てて戻った放送室には誰もいなかった。だが、ここに来ればさっきかかっていた曲がプロセルピナの「RAINY」だと判明する。あとは音楽室に向かうだけだ。

▶いったい誰が突然こんな曲を流したのか？

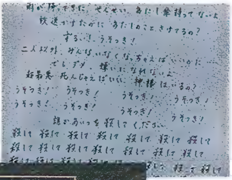
真相チャート

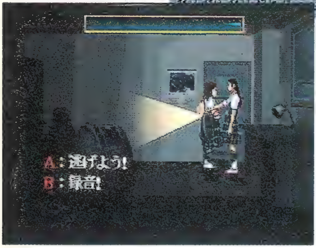
音楽室 → ピアノを弾く → 音楽準備室 → 証拠を探す → 音楽室 → 最新の噂を聞く → 放送室 → MFを呼び出す → 階段の踊り場 → 放送室 → カセットテープ発見

音楽準備室：疑惑

準備室に張ってあるカレンダーの前を、2回通り過ぎるとミカがカレンダーをめくる。するとカレンダーが落ち、ＭＦのメッセージが現れる。このイベントが起これば、音楽室にＭＦが出現するぞ。

▶MFの一途すぎる思いが伝わってくる伝言。だんだんと狂気に彩られていくところが、かなり怖い。





◀音楽室にMFがやってきたときが、生録のチャンスだ。コレクターは逃すな！

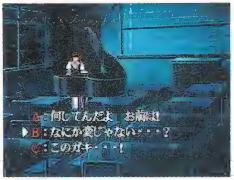
戦利品（生録）▷真夜中のピアノ

新校舎：決断

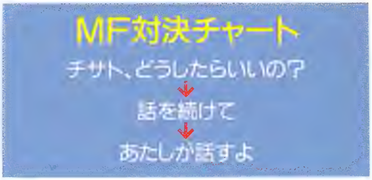
突如現れたＭＦの霊に驚いて逃げるユカリとチサト。校舎の２Ｆに逃げた時点でミカがいないことに気付く。ここでミカを助けにいかないと中吉エンディングになってしまう。必ず助けにいこう。

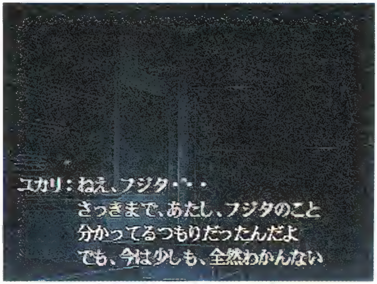
音楽室：フジタ　マユミ

助けに戻った音楽室で、ミカに乗り移ったＭＦと戦う。まずは一心不乱にピアノを弾くミカに「何か変じゃない…?」と近づき、チサト主導で話を進めよう。ミカからＭＦが抜け出たら、下のチャートどおりに会話を進めれば０Ｋだ。



◀ミカが「RAINY」を弾けるわけがない。



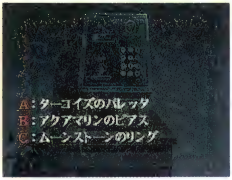


▲ユカリが自分の思いを重ねて説得する。

音楽室
音楽準備室
MFのメモを発見
新校舎2F・廊下
ミカとはぐれる
音楽室
MFとの会話
MFを説得
新校舎2F・廊下

公衆電話：説得

説得もむなしく暴走してしまったMF。彼女を救うには、恋人の奥野先生を呼び出すしかない。電話の応対でこのシナリオのエンディングが決まるといっても過言ではない。下のチャートどおりに話しかけよう。ここではコマンドを選ぶ時間が決められている。正確かつ迅速に選ぶこと。



◀ボケッとしていては大吉にはたどり着けない。素早く選択だ。

電話対決チャート

会話を長引かせる
↓
もう少しムダ話を続ける
↓
今夜のことを切り出す
↓
MFの幽霊のことを話す
↓
カレンダーの裏のことを話す
↓
「誕生日プレゼントあげたって」
↓
ムーンストーンのリング

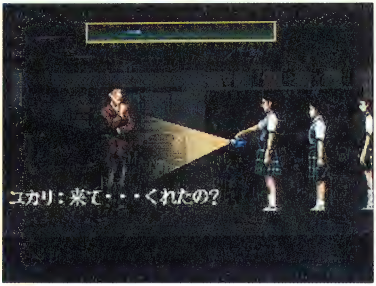
保健室：エチルアルコール

電話でのやりとりが終わったら、気絶したミカを目覚めさせるため保健室へ薬を取りにいく。冷蔵庫からエチルアルコールを取ればやることは終わり。ちなみに凶だと、ここで際田先生に見つかって終わりだ。

▶奥野先生との対決が終わったら、エチルアルコールを見つけよう。

音楽室：奥野先生

ユカリとチサトが音楽室に戻ってみると、そこに奥野先生の姿があった。どうやら電話での説得が功を奏したらしい。ここまできたらもうやることはない。音楽室に奥野先生を残して家へと帰ろう。

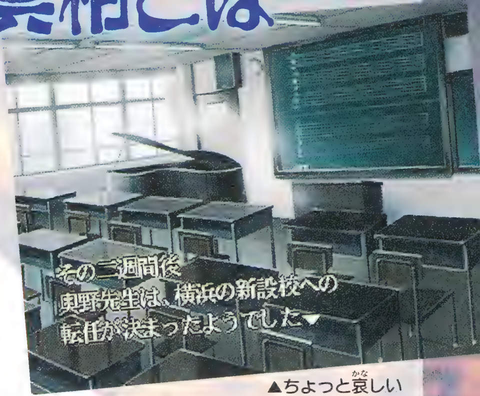


▲MFとゆっくり話し合ってもらおう。

新校舎1F・廊下 → 奥野先生に電話 → 保健室 → エチルアルコールを取る → 音楽室 → 奥野先生と遭遇 → ミカと合流 → 帰路につく → 真相解明

この物語の真相とは……

夜毎音楽室に鳴り響く、哀しいピアノの音色。一途に先生を思って自殺した女生徒の魂を救うため、奮闘するユカリたち。愛しい先生を音楽室に呼び出せれば、真実が明かされる。

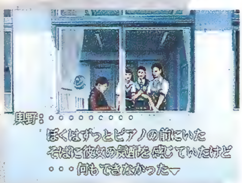


▲ちょっと哀しいエンディングが待っているぞ。

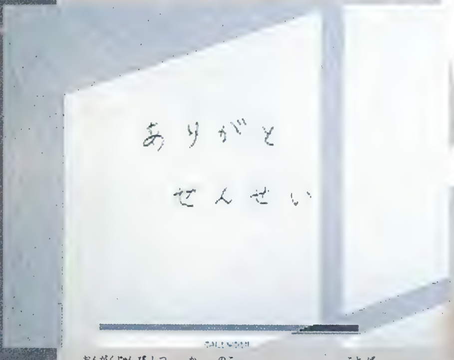
大吉エンディング

公衆電話での説得に成功すれば、音楽室に奥野先生が現れる。ユカリたちはここでは何も話さずに去っていく。

次の日。再び音楽室を訪ねたユカリたちに奥野先生は言う「僕は自分の卑怯さに呆れた」と。昨日の夜は音楽室から逃げ出すこともできず、ひたすら「ＲＡＩＮＹ」を弾いていたという。そんな奥野先生にＭＦが残した最後の言葉は……。



▶昨日の出来事を淡々と語る奥野先生。ここで初めて自分の感情をぶちまけてくれる。これですっきりしたかな。



▲音楽準備室に書き残された、ＭＦの言葉は……。

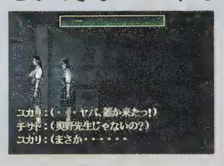
中吉エンディング

電話の応対で「ミカの状態について話す」か「彼女を裏切ったくせに」を選んでしまうと、音楽室に奥野先生は来るが中吉エンディングになってしまう。しっかりと真相を知りたいのなら、この２つの選択肢は必ず避けること。

▶電話で触れてはいけない部分に触れてしまうとこうなる。

凶エンディング

逃げ遅れたミカを見捨てた場合や、保健室で薬を手に入れたあとに２人で学校から帰ってしまうと、凶エンディングになってしまう。次のシナリオにも進むことができないので、もう一度最初からやり直さなくてはならない。



◀保健室を出て際田先生が出てきたら、凶エンディングだ。

探索編 第3の噂

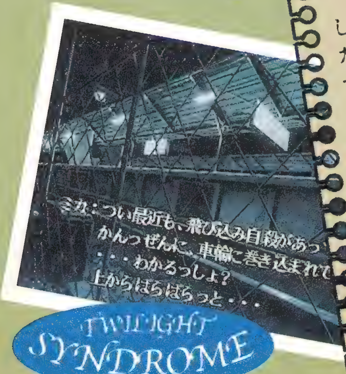
「なんで、あたしばっかり……、帰してよぉ……」

最終電車

プレストーリー

恋人の北村先生ともギクシャクし、家族ともしっくりいかないユカリ。そんな憂鬱なユカリを元気づけるため、深夜のファーストフード店に集まったチサトとミカ。そこで出た話題が、村山台駅の幽霊騒ぎだった。

自殺や事故が相次ぐというこの駅では、数々の霊現象が目撃されているという。テレビまでが心霊現象の取材に訪れるというこの駅で、ユカリたちは何を見るのか？最終電車が去ったあとにやってくる、物言わぬ乗客とは……。



TWILIGHT SYNDROME

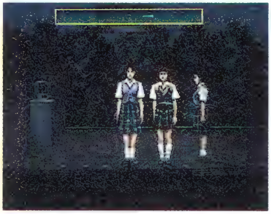
第3の噂
最終電車

大吉攻略

霊現象が多発するという村山台駅の謎を解明するのが目的。これまでは１つの霊現象の謎を追いかければよかったが、今回のシナリオではコミカルなものから、背筋がゾッとするようなものまで、いくつもの霊現象がユカリたちの眼前で起こる。とにかく数多くの写真や生録が撮れるので、チャンスは逃さず果敢に行動しよう。またストーリーも３人の絆がより深まるものになっているぞ。

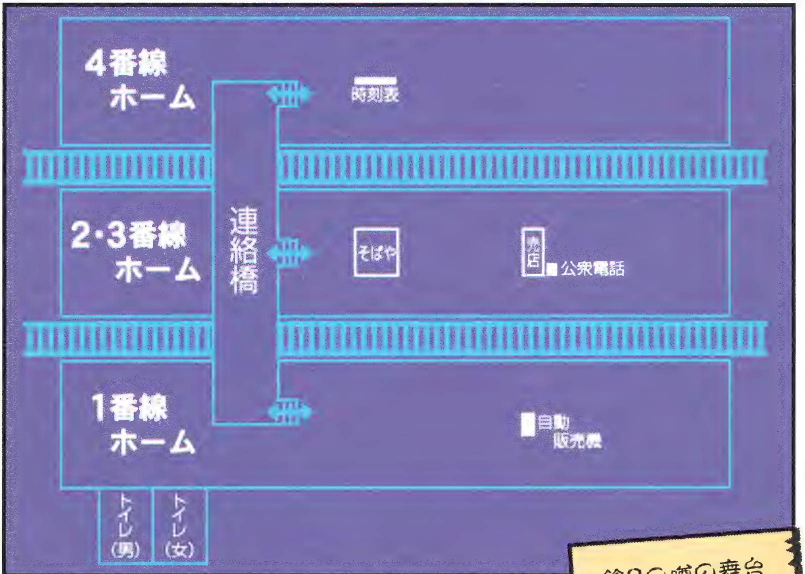
大吉キーワード
花ビン

◀シャッターチャンスはたくさんあるぞ。コレクター魂を満たすためにも、逃さず戦利品をゲットせよ！



▶真っ暗な駅での冒険は、妙にリアリティがあって背筋がゾクゾクしてくる。次々と怪奇現象が起こる。

第3の噂の舞台
村山台駅MAP



▲普段は１～３番線までしかないが、ストーリーが進むと謎の４番線が出現する。ここまでこれれば終わりは近い。

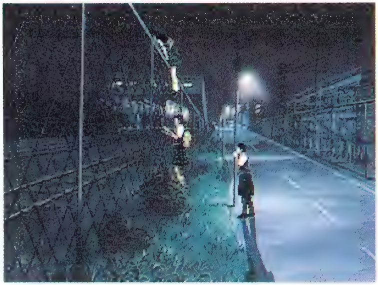
駅までの道：噂話

駅に行くまでの道ではミカから村山台駅についての情報を聞いておこう。ここで子供の幽霊の噂話を聞いておけば、あとでゲームの展開が楽になる。興味があればアラマタに電話もしておこう。

改札口：フェンス

改札口についたら駅員が帰るまで待てば、男子トイレに出る幽霊の噂が聞ける。ちなみにフェンス越えを選ぶと、スカートのままよじ登るビジュアルシーンが見られる。そっちに興味のある人は試してみよう。

◀入る前から恐ろしい話を聞くことになる。準備はいいか!?



▲いまどきの高校生はこれくらいやりまっせ～。

男子トイレ・女子トイレ：視線

まずは駅員の話にあったトイレをチェック。男女どちらのトイレでも写真は撮れるが、実際に霊現象を確認できるのは男性用だけ。撮影したら次へと移動だ。

戦利品（写真）▷男子トイレ・女子トイレ

連絡橋：殺意

２・３番線へと続く連絡橋。ここを渡る前に、連絡橋の下にある花ビンをチェックしておこう。連絡橋を渡ると女性の幽霊に遭遇する。写真を撮影したらチサトの制止を振り切って、すかさずあとを追いかけよう。

▶この花ビンがシナリオ後半への伏線になっている。場所がわかりづらいが、必ず見ておくように。

◀連絡橋で遭遇する女性の霊はかなり恐ろしい。追いかけるのにも勇気がいるが、ミカはガンガン進む。

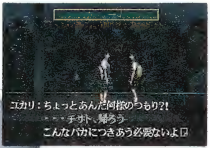
戦利品（写真）▷連絡橋

真相チャート

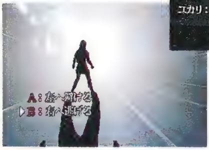
ユカリの部屋 → 電話をかける → ファーストフード店 → 駅までの道 → アラマタに電話 → 駅の改札口 → 1番線ホーム → 男子トイレ → 写真撮影 → 女子トイレ → 連絡橋の下の花を発見 → 連絡橋 → 写真撮影 → 女性を追いかける

2・3番線ホーム：死線

女性を追いかけてやってきた２・３番線ホームだが、そこに人影はなかった。思わずチサトを疑うミカだが、次の瞬間線路に落ちてしまう。向かってくる電車はどちらでもいいから素早く避けること。

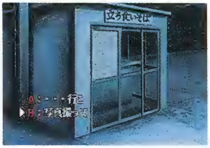


▶ユカリとチサトがケンカしそうになってしまう。


◀サッサと選ばないと、ゲームオーバーの危険性アリ。

2・3番線ホーム：そば屋

合流した３人はすぐに仲直りする。再び探索を始めると、そば屋に出現する霊との遭遇がある。ここでは写真か生録のどちらか片方を入手できるぞ。戦利品コレクターはしっかりチェックしておこう。



◀写真を撮ればその姿を拝めるぞ。

戦利品（写真）▷おそば屋さん

戦利品（生録）▷そばの音

帰り道：親友

ミカは線路に落ちたことでユカリとケンカしてしまい、ホームに１人で残り公衆電話の霊現象に遭遇してしまう。帰り道を歩くユカリたちは、ここで駅に戻らないと凶エンディングになる。

◀怖いけど公衆電話に出ないとストーリーは進展しない。ベルが鳴ったら、すぐに飛びつこう。

１番線ホーム：オヤジ

１番線に戻ってくると、向かいのホームにオヤジが見える。撮影チャンスは１回だけだから、しっかり押さえよう。

▶ボリュームを上げないとなんて喋っているかは聞こえない。ミカは「光速移動オヤジ」と命名する。

戦利品（写真）▷３番線ホーム

２・３番線ホーム
ミカが線路に落ちる
ミカ１人になる
公衆電話に出る
駅までの道
２・３番線ホーム
そば屋で霊を目撃
１番線ホーム

1番線ホーム：子供

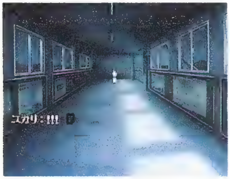
1番線の自動販売機の前に来ると、子供の霊が出現する。連絡橋の下の花ビンを見つけていれば、チサトがすべてに気づき解決してくれる。最初に子供の霊が出現したときがシャッターチャンス。コレクターはしっかり撮影しよう。

▶もの欲しそうに自動販売機を眺める子供。叶えられなかったこの子の思いを満たしてあげよう。

戦利品（写真）▷自動販売機

連絡橋：4番線

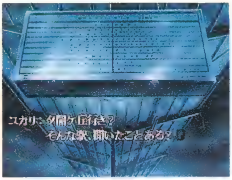
子供の霊を供養したら、連絡橋に向かおう。すると3番線までしかない村山台駅に突如4番線ホームが出現。子供の霊に導かれるように、ユカリたちはホームへと降りていく。そこにあるのは……。



◀駅のホームがいきなり増えるなんてことが!?

4番線ホーム：霊電車

薄もやに包まれた4番線の時刻表には「夕闇ヶ丘行き」と書かれていた。さらに背後からいきなり駅員が登場。終電がやってくると告げる。しばらくすると、なにやら怪しい雰囲気の電車が到着。この電車にはミカが乗りたがるが、それを許可してはだめ。この電車には乗らずに駅員の写真を撮ってしまえば、このシナリオでやることはすべて終わりだ。



▶ユカリたちが聞いたこともないような地名「夕闇ヶ丘」。いったいどこへ連れていかれるのか。

▲無気味な駅員の写真を撮っておこう。

戦利品（写真）▷4番線ホーム・夕闇ヶ丘行き

オヤジの幽霊を目撃 → 自販機に子供の幽霊を目撃 → 連絡橋 → 4番線ホーム → 駅員と遭遇 → 電車到着 → 墓場 → 真相解明

この物語の真相とは……

哀しい事故が数多く起こった村山台駅。そうして集まった人々の思いが、駅に怪現象を多発させるきっかけとなった。その原因を突き止めるには、4番線に到着する電車の存在を確認することだ。

▲駅には実にさまざまな人の思いが込められているのが分かる。

大吉エンディング

4番線にやってきた最終電車を見送ると、3人は村山台駅の先にある墓場に立っていることに気づく。

後日ここで撮った写真を現像してみると、「夕闇ヶ丘行き」の電車に乗り込むたくさんの霊が写っていた。成仏できた霊を乗せて、あの電車はどこへ行ったのか？ジュースを買ってあげた子供の霊が安らかな眠りについたことを祈ろう。

▶墓場に立つ3人。あの4番線ホームは、駅員は、みんな幻だったとでもいうのか？そんな思いが駆け抜ける。

▲大小さまざまな霊が電車に乗り込もうとしている。

中吉エンディング

途中で探索をやめて、帰ることを選んでしまうと中吉エンディングとなる。さらにこのシナリオでは、心霊写真を撮らなかった場合と、1枚も写っていなかった場合で内容が異なる。興味のある人はそれぞれ試してみよう。

▶1枚も撮らないのは狙わないとできないハズだ。

凶エンディング

ミカをホームに置いてそのまま帰ってしまった場合と、4番線ホームにやってきた電車にミカを乗せてしまった場合は凶エンディングになる。ミカの行動さえ押さえれば、それほど凶エンディングになる可能性はないだろう。

◀どんなに乗りたがっても、決して乗せてはいけません！

探索編

第4の噂

「で、猫の死体は……？」

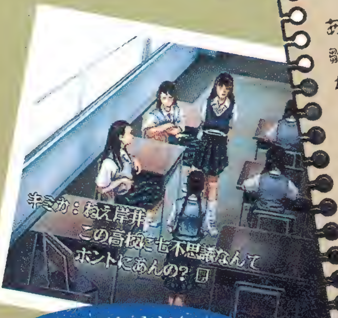
雛城高校の七不思議

プレストーリー

どこの学校にも七不思議の噂はある。もちろんユカリたちが通う雛城高校にも、昔から言い伝えられている七不思議があった。

この噂を聞きつけたミカは、ユカリとチサトを従えて、深夜の学校に潜入。噂の真偽を確かめることになる。

屋上への13階段、美術室の胸像、生物室の標本、図書室の声など、学校のなかを駆け巡り、次々と真偽を確かめていかなければならない。数々の噂に隠された、恐怖の真実をすべて暴露できるか？



TWILIGHT SYNDROME

第4の噂

雛城高校の七不思議 大吉攻略

このシナリオでは初めて時間制限がつく。すべての不思議を確認し、なおかつ40分以内に回らないといけないのだ。これがクリアできないと大吉エンディングにはたどり着けない。要するに無駄な移動は極力避けて、素早く校内の七不思議をチェックしていくしかない。

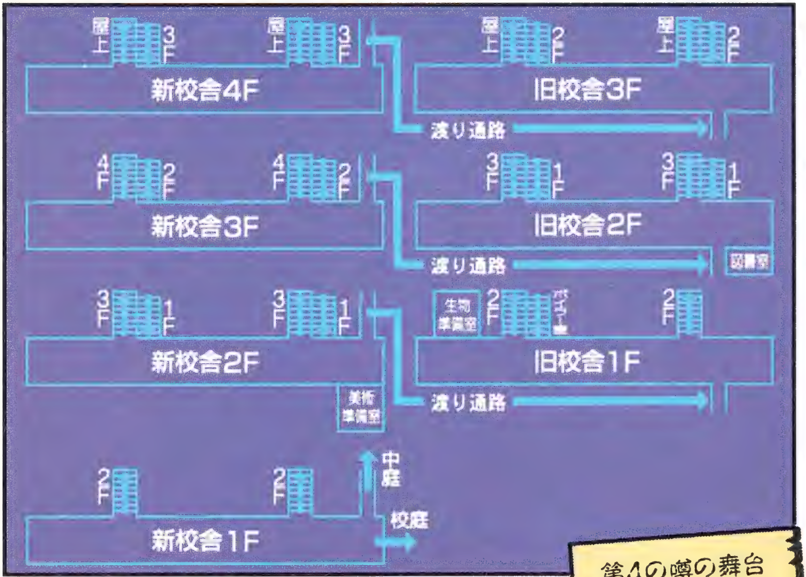
見ていく順番はバラバラでもいいが、効率よく見るには真相チャートの順に回っていくのがベスト。

大吉キーワード

好奇心

◀もっともらしい場所に、もっともらしい噂が立つのが、いかにも学校の七不思議らしくていいいぞ。

▶だが、結末は意外な結果に終わることが多い。それを調べるのも、この3人に課せられた運命か？



▲広大な校舎を行き来して、七不思議の原因を突き止めて行かなければならない。マップの構成をしっかり把握しておこう。

第4の噂の舞台
雛城高校 MAP

生物準備室：振動

まず最初は生物準備室。ここにある骨格標本は、決まった時間になると動き出すという。自分が死んだことを自覚できない霊が、肉体を捜すために標本を操っているというのだが……。

確かに標本の前で待っていると、地響きとともに標本が動き出す。だが、ここでチサトの言葉に従って地下へと降りてみよう。すると爆発しそうな状態のボイラーを見ることができる。標本を動かしていた犯人はこれだ。

▶人の魂を奪うために夜な夜な動き出すという話だが。

真実

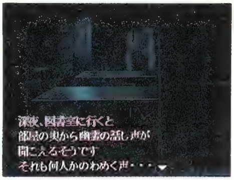
▲実際に動かしていたのはこのボイラーだった。

図書室：秘め事

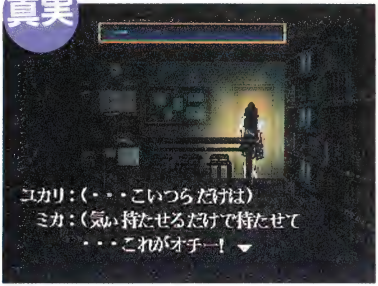
図書室では幽霊の話し声が聞こえてくるらしい。しかも笑い声や苦痛にうめく声など、じつにさまざま。深夜の図書室にどんな幽霊がでるのだろうか？

図書室の奥でなにやら話し声がするので行ってみると、そこには教師の田村と新倉がいた。息を潜めて話を聞いてみると、どうやらホモの別れ話らしい。だがそれはユカリたちの早とちりで、さらに話を聞くと、実は麻雀をするために集まっていたのが分かる。

▶図書室から聞こえる謎の話し声とは本当に幽霊？



真実



▲現実は麻雀している教師たちの会話だったのだ。

真相チャート

旧校舎1F・廊下 → 七不思議を聞く → 生物準備室 → 部屋が揺れる → ボイラー室 → 図書室 → 盗み聞きする →

13階段：事故

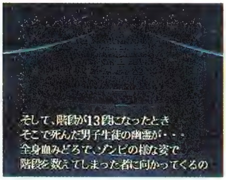
新校舎の屋上へと続く階段から落ちて死んだ生徒がいたという。

哀しい事件のあと、それまで12段しかなかった階段が、真夜中になるとなぜか1段増えて13段になるという。

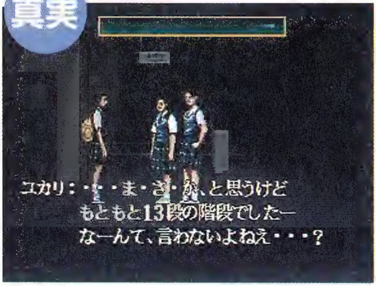
噂の真偽を確かめるべくやってきたユカリたち。ここでは誰が階段を数えても問題はない。なぜなら、階段は必ず13段あるからだ！　この階段は真夜中になると増えるのではなく、昼間数えてもしっかり13段なのだ！

噂

▶哀しい事故のせいで怪現象が起こるのか……。



真実



▲ミカの大ボケであっさり決着がつく。

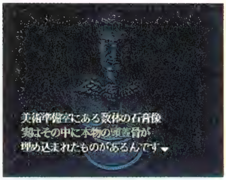
美術準備室：石膏像

美術室には石膏の胸像があまりに多くある。それはこの学校にやってきた美術の先生が、過去に犯した殺人の証拠を隠すため、殺した人間の頭部を石膏で塗り固めているのだというが……。

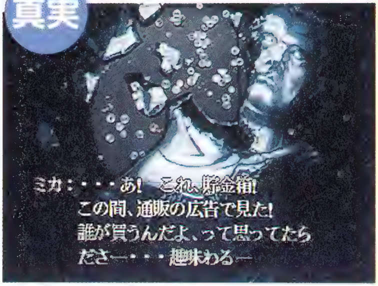
美術準備室を探索していると、美術教師がやってくる。物陰に隠れて彼をやりすごしたら、棚を調べてみよう。ミカの大胆な行動で、彼が美術室の石膏像に隠していたもの（実はお金）を見つけることができるはずだ。

噂

▶夜見る胸像はただでさえ無気味に見えるが……。



真実



▲意外とコツコツ貯めるタイプなのね。

渡り廊下 — 新校舎4F・廊下 — 階段を数える — 美術準備室 — 石膏像を調べる — 際田先生出現 — 石膏像を壊す

プレハブ：猫

人に殺された猫は、恨みを晴らすため、その子孫７代まで祟るという。中庭にあるプレハブ小屋には、ロッカーのなかに閉じこめられて朽ち果てた猫の死骸があり、夜な夜な鳴くという。

問題のロッカーには鍵がかかっている。プレハブのなかのもう一つのロッカーからドライバーを見つけだすか、外に出て鍵を見つければ開けることができるぞ。ちなみになかにはキャットフードが。そりゃ猫も集まるわ。

噂

▶引き裂かれた猫のカップル。これは祟りそうな話だ。

真実

▲誰か猫好きの人がいるんだろうね……。

校庭：走るのは？

インターハイに出ることなく死んだ陸上部員の霊が、夜になると休むことなくトラックを駆け続けるという最後の不思議だ。40分以内にここまでの不思議をすべてチェックしていれば、この怪現象は誰でも見ることができるぞ。

で、結局、トラックを走りぬけるのは陸上部員の霊でもなければ、犬でもない。誰もが予想だにしなかった、二宮金次郎の石像だった！　最後の最後に凄い怪現象が待っていたのだ！

噂

▶まあ、ありがちといえばありがちな噂ではある。

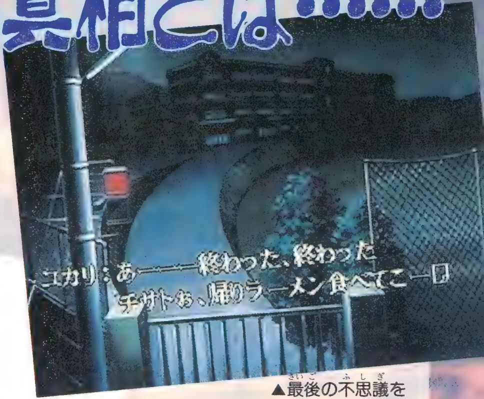
真実

▲彼が目の前を走るのは一瞬。目をそらすな！

中庭 → プレハブ → ドライバーを見つける → 猫出現 → 校庭 → 陸上部の怪を目撃 → 真相解明

この物語の真相とは……

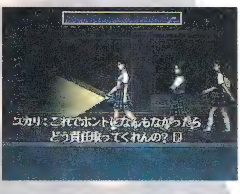
雛城高校に伝わる恐ろしい七不思議。すべての不思議を午前零時までに解明しなければ、探索者自身にも呪いがかかってしまうという。さて、この噂の真偽のほどは結局どうだったのか？



▲最後の不思議を見終わったあとの脱力感がなんともいい。

大吉エンディング

すべての不思議をしっかり時間内にクリアすれば大吉エンディングになる。校舎を回ってみれば、ほとんどの不思議がデマだったことを確認できたわけだ。しかし最後の最後、校庭を突っ走る陸上部員の幽霊だけは、あながちウソでないことが大吉エンディングで判明する。砂煙を上げて校庭を走るのは、なんと二宮金次郎の石像。さすがにユカリも驚くぞ。



▶この画面が出れば、七不思議の呪いにかからずに、クリアできたことになる。校庭を走るのは……。

▲あまりにも予想外の展開にみんなボー然。

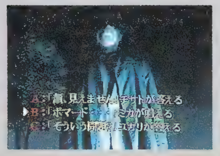
中吉エンディング

時間内に不思議を探索できなかったか、解明できていない不思議がある場合には七不思議の呪いが発動する。ここをクリアするには、すべての選択をミカに答えさせるしかない。最後の謎は見ずじまいでエンディングになる。

▶すべての不思議をしっかりとチェックしておこう。

凶エンディング

七不思議の呪いが発動する条件は、中吉のエンディングと完全に同じ。呪いを回避するための、最後の選択でミカ以外の誰かが答えてしまうと、残念ながら凶エンディングになってしまう。無理して見る必要はないだろう。



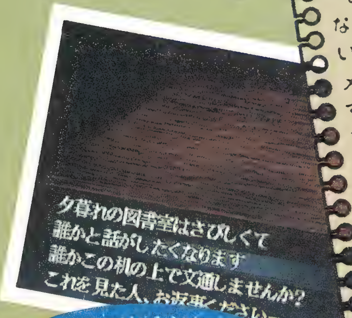
◀ここでミカ以外が答えると……。判断は慎重に。

探索編

もうひとつの噂

「アタシ、なにやってんだろ……」

もうひとつの噂



TWILIGHT SYNDROME

プレストーリー

図書室の奥、あまり人目につかない場所にその机はあった。お互いに面識のない人間同士が、机にメッセージを残すことで「文通」する机上通信。誰というわけでもなく発信されたこのメッセージに、なぜかミカがのめり込んでいく。現代女子高生を映す鏡のようなミカの、どこにこんな辛気臭いことを続けられる面があったのか？ あまりに現実離れした文通相手のS・Hと会話を続けるミカ。だが、チサトはその姿に、容易ならざる事態が起きている事を察知するが。

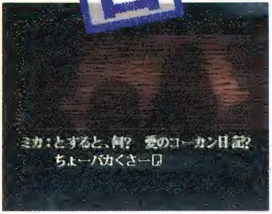
もうひとつの噂 大吉攻略

探索編最後のシナリオは、究明編へとつなげるための予告編のようなもの。移動する場面や、コマンドを選択する場面はあるが、途中で行き止まりになるようなことはない。

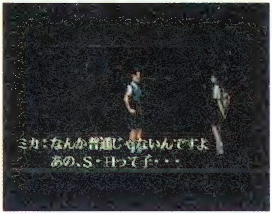
この噂は究明編の「雛代の杜」でも見ることができるが、究明編のはあくまでダイジェスト。この「もうひとつの噂」のほうが、ミカとS・Hの机上通信は細かく描写されているぞ。

大吉キーワード

机上通信



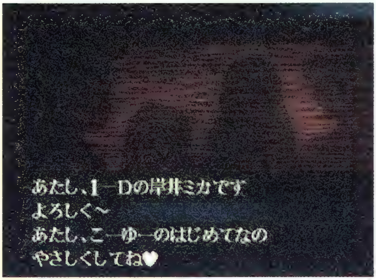
◀最初こそ、机上通信をバカにしていたミカだった。しかし、いつのまにか図書室に通いつめるように。



▶ミカのあまりの熱の入れように、まずチサトが警告を発する。だが、ミカは無視してしまう……。

図書室：落書き

ミカとクラスメートが図書室の奥で見つけた机。そこには昔懐かしい「机上通信」が書いてあった。ミカは仲間にそそのかされて、からかい半分でメッセージを残したS・Hに返事を書いてしまう。しばらくして図書室に行ってみると、しっかりと返事が書いてあった……。



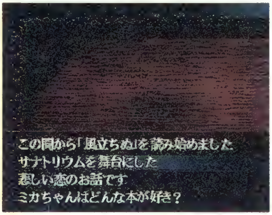
▲すべてはこの何気ない返事から始まった。

教室：興味

この机上通信を早速ユカリとチサトに報告するミカ。話題は文通相手のS・Hになるが、情報が少なくて誰とは断定できずに終わってしまう。

図書室：会話

机上での会話はかなり食い違っているように見えるが、なかなか楽しそうだ。ここではどのコマンドを選んでもいいので自分で好き勝手に机上通信しよう。



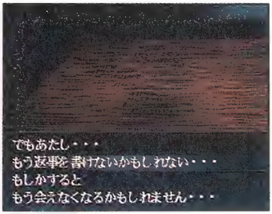
▶お互いの自己紹介も兼ねた文書交換が続く。時間はかかるが、こういうのも楽しいかもしれないぞ。

中庭：暗雲

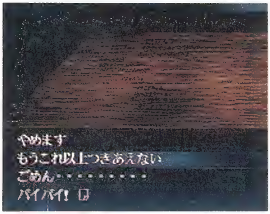
相手のあまりに素直な反応に、徐々に恐怖を感じていくミカ。こんな女子高生がこの時代にいるわけない。だが、ユカリに言っても、笑われるだけだった。

図書室：恐怖

机上通信も10回を超えるころになると変化が現れる。文通相手のS・Hの文通がおかしくなってくるのだ。「もうすぐ遠くへ行く」、「死ななきゃならない」、「ミカちゃんと会いたい」など回を追うごとにエスカレートしていく。さすがに怖くなったミカは、文通を中止するが……。



▶まるで自分がもうすぐ死ぬような口調。だんだんと常軌を逸してくる内容に、さすがのミカもお手上げ。



◀まるでこの世に存在しないような相手に「会いたい」と言われる恐怖。ミカはどうなってしまうのか？

図書室：30年前

ミカの異変に気付いたチサトはユカリとともに図書室を訪れる。そこでミカの文通相手が、30年前に死んだ「ヒメガミサクラ」だということが判明する。

◀このシナリオで唯一自分で操作できる場所。S・Hと30年前をつなぐ証拠を探し出すのだ！

裏山：失踪

ミカは裏山にいると突き止めたユカリとチサト。大急ぎで駆けつけると、そこには宙に浮かぶミカの姿が。そして2人の目の前で光とともにミカが消えた！

▲光に包まれるミカ。いったい何が!?

究明編の予告編も見られる！

ミカが虚空に消えてしまい、ユカリとチサトの叫びが空にむなしく響き、スタッフロールのあとに究明編の予告編を見ることができる。まるで映画の予告編のように、アップテンポなカットの連続で展開する映像に究明編への期待は高まる。

◀予告編だけでも、かなり怖いシーンが登場するぞ。

池田貴族が語る 超常現象シンドローム

近所の幽霊屋敷

小学校の頃、学区のはずれに、水道公園という、ジャングルジム、すべり台といった簡素な遊具しかない公園のすぐ脇に、壊れかけた空き家があった。

誰もいないはずの、この家の入り口に、痩せこけた老人が突然現れ、「おいで、おいで、イヒヒヒヒィー」と手招きする。言われるままに近づき、家の中に入ると、もう二度と出られなくなってしまう。

そんな噂が広まっていた。クラスの壁新聞で、心霊レポートを発表していた私は、その「おいでおいでジジイ」と呼ばれている老人の調査をしないわけにはいかなかった。

当時、空き家のすぐ脇の水道公園は、立ち入り禁止区域とされていた。野犬が大量に発生し、非常に危険だったからだ。

事実、同級生が被害に遭った。2人で水道公園に遊びに来ていたところ、野犬が集まってきた。1人は必死に逃げて、ジャングルジムに登ったが、もう1人は逃げ遅れた。無残にも、ジャングルジムのすぐ脇で、多数の野犬にかみ殺された。ジャングルジムの上からその様子を見ていた助かった1人も、精神的ショックから数カ月入院ののち、引っ越してしまった。それ以来、野犬狩りが行われ、相当数の野犬は処分された。

そんな公園の脇の空き家だ。処分されたといっても、いまだ、立ち入り禁止となっている。何もなくても怖い。が、恐怖より、心霊調査の好奇心のほうが勝り、数人の子分を引き連れて、空き家へと行った。

入り口は、それらしき老人どころか、誰もいない。中に入った。昼間だというのに(さすがに夜は無理だった)薄暗い。いたる所に、蜘蛛の巣があり、気持ち悪い。

「ガタッ！」何かが倒れる音がした。その音にビビッた何人かが、逃げ出した。建物内に残っているのは、私を含め、2人だけとなった。さらに奥に進んだ。とはいえ、平屋の2DK。すぐに壁だ。奥にある和室の壁が、腐って穴が空いているのを発見した。近づいてみた。その瞬間、

「うおおおっっ……」

男性のうめき声が聞こえた！　私だけでなく、一緒にいた子分も聞いた。背筋に冷たいものが走った。2人顔を合わせると、一目散に、逃げ出した。「おいでおいでジジイ」はいなかったが、うめき声は確かに聞こえた。その模様は、壁新聞に掲載した。

それから20年、気がつくと、そのときと、同じことをやっている(仕事として)。あの空き家は、パラレルワールドの入り口だったのかも……。

死神のカマが女性を襲う!!

▲なぎ払った刃物の残像のような赤い線が女性の首に！　この翌日、彼女は原因不明の病気で入院。

なにげない風景に写った男性の顔!!

◀走行中の車の中から女性が撮影した写真。額に白い三角頭巾、首にはロープを巻いている。

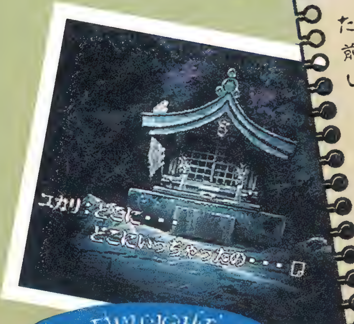
写真／池田貴族著『池田貴族の心霊通信』(ごま書房)より

究明編

第5の噂

「お雛さまって、悲しいよね……」

雛代の杜



TWILIGHT SYNDROME

プレストーリー

ミカが図書室でのめり込んでいた机上通信の相手S・Hは、30年前に死んだ「ヒメガミサクラ」という雛城高校の生徒だった。

何かに取り憑かれたように雛城高校の裏山へとやってきたミカ。事態を察知したユカリとチサトが助けに来るが、2人の目の前でミカは虚空へと姿を消す。

ミカを救出する手掛かりは、ヒメガミサクラしかない。図書室で過去の文献を調べる2人の前に、地方に古くから受け継がれてきた哀しい習慣が浮かび上がる……。

第5の噂

雛代の杜

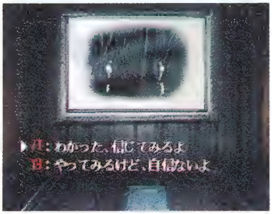
大吉攻略

このシナリオでは、ヒメガミサクラに異世界へと連れていかれたミカを救出するのが最大の目的。大吉エンディングを見るには、ミカをいかに説得するかという部分が重要だ。また、マップのつながり方にも無限ループがあったりと、移動に関してかなり意地悪になっている。

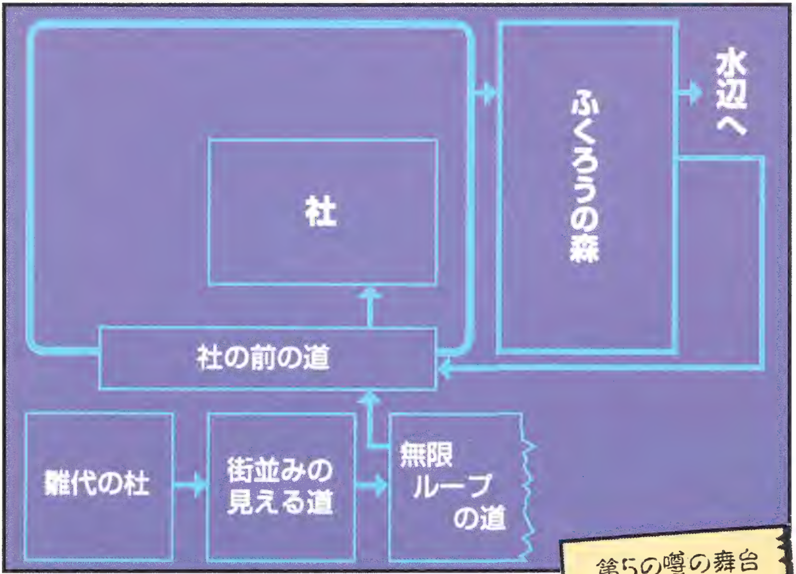
雛代の杜へと旅立つ前に、いかに情報を集められるかが、スムーズに大吉エンディングを見る鍵にもなっているぞ。

大吉キーワード
ヒメガミサクラ

◀ゲーム中はほとんど森のなかを歩いているのがこのシナリオの特徴か。これもミカのためなら!



▶ミカとヒメガミサクラの会話も重要なポイントになってくる。一字一句聞き漏らすことのないように。

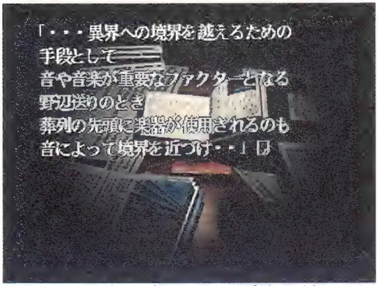


第5の噂の舞台
雛代の杜
MAP

▲無限ループの道はいくら右へ進んでも進展はない。チサトが気付いたらすぐ引き返そう。ふくろうの森は法師に話をつければ水辺へ行ける。

図書室：消失の謎

ユカリたちがまず最初にやることはヒメガミサクラについて調べること。これは図書室の一番左の本棚にある卒業名簿を見ればいい。ヒメガミサクラに何が起こったのかを知るには、一番右の棚の毎朝新聞縮刷版を読む。ヒメガミサクラについて一通りわかったら、あとは下のチャートの順に本を読んでいけば問題ない。図書室を出てお内裏川に向かおう。



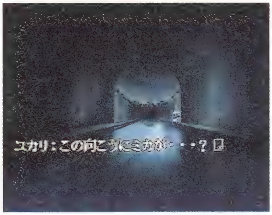
▲『異界への旅』を読んでおけば展開が楽になる。

図書室最短チャート

武蔵野風土記→雛の文化史→西東京の祭事→雛城の郷土史→武蔵野・多摩の民話→民話伝承の科学→神秘的失踪→異界への旅

お内裏川：異界へ

川をさかのぼることで、異界へと接触できることを発見したユカリたち。ミカがいると思われる雛代の杜へ行くために、お内裏川を逆行していく。



◀川を地下に埋めるという計画で、普段あまり目にしなくなったお内裏川に恐る恐る突入していく2人。

雛代の杜：サクラとミカ

一方、不可思議な力で雛代の杜に召喚されたミカは、机上通信の相手であるヒメガミサクラと対面していた。まだミカは自分がどういう状況にいるかを把握できていない。そのせいで、ヒメガミサクラの時代を感じさせる制服姿にも、特に疑問をもたないようだ。そして、その場所の、あまりに不自然な風景にも。しばらくはミカとヒメガミサクラの会話が続く。

▶霧のなかに立ちつくすヒメガミサクラ。幻想的な姿だ。

真相チャート

図書室→卒業名簿を見る→毎朝新聞縮刷版を見る→各種本から情報を入手→お内裏川→雛代の杜

街並みの見える道：街明かり

やはりお内裏川をさかのぼることで、異界へとやってくることができた。２人は遠くに見える街明かりが現実のものとどこか違うことに、首を傾げつつ進む。

無限ループの道：戻って突破

街明かりの道を抜けると、いくら右へ行ってもキリのない無限ループの道へでる。この異変にはチサトがすぐ気付くので、チサトの話を聞いたら左へと引き返そう。画面が切り替われば、２人は社の前の道にたどり着いている。ここからが勝負だ。

◀チサトのこのセリフがでるまで進めばいい。さあ戻ろう。

▲怪しげな鳥居が目の前に。入ってみよう。

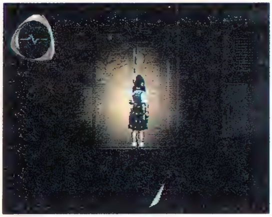
法師の社：野辺送り

法師の社のなかも迷路のようになっている。琵琶を弾き続ける法師に会うには、奥にあるフスマを、続けて10回開けなければならない。手前のも開くが、こちらは何回開けても法師には会えないぞ。

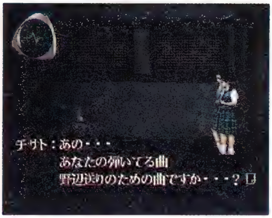
うまく法師に会ったら、下のチャートのとおりに話しかければ心を開いてくれる。これで水辺へと行けるようになるのだ。

法師説得最短チャート

話しかけてみる
↓
チサト、代わって



▶とにかく脇目も振らず奥に奥に進むこと。フスマを10回開ければ自動的に法師の場所まで移動する。



◀図書室で『異界への旅』を読んでいると、チサトが野辺送りに気付いて展開がとてもスムーズになる。

街並みの見える道 → 無限ループの道 → 社の前 → 法師の社 → 奥のフスマを10回開ける → 法師との会話 → 社の前 → ふくろうの森

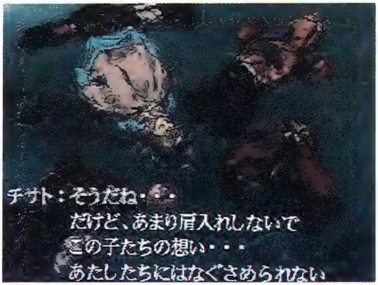
ふくろうの森：道案内

法師の許しを得た2人は、ふくろうの森を抜け、いよいよミカのいる湖畔へと移動することになる。ヒメガミサクラとの対決はすぐそこまで迫っている！

湖畔：流された人形

湖畔の道を進むと、ユカリが水辺に浮かぶボロボロの人形を見つける。この人形こそ、女の子の穢れを払うために川へ流された「雛代」。触るとゲームオーバーになるので、さっさと素通りしよう。

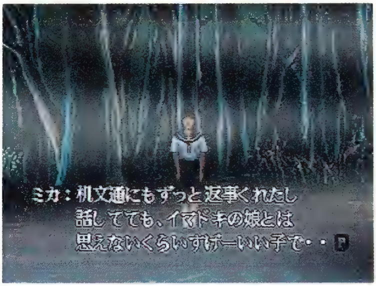
▶ユカリがなにげなく見つめた視線の先には、さまざまな人形たちが浮いていた。哀れに思っても手を出すな！



▲ここはチサトの言うことを聞いておこう。

湖畔の社：真実

湖畔をどんどん進み、裏山で見かけた社と同じ社を見つければこのシナリオもいよいよ大詰め。ヒメガミサクラの手から、ミカを連れ戻すための説得が始まる。まず最初にしなくてはならないのが、社のなかのノートを読むこと。あとはチサトの言葉を信じてチャートどおりに選択肢を決めていけば、哀れなヒメガミサクラの霊との戦いは終わる。



▲ヒメガミサクラの切ない思いが伝わってくる。

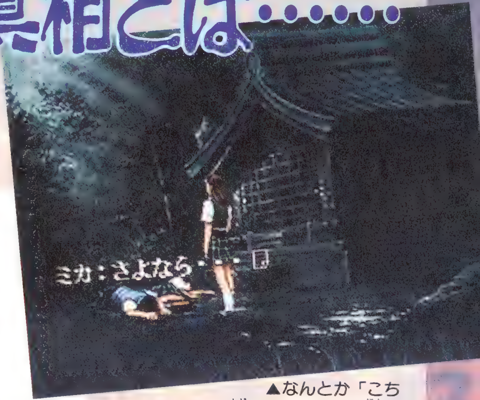
ミカ救出最短チャート

わかった、信じてみるよ
↓
ミカ、その子やばいよ
↓
アンタにその子は救えないよ
↓
どっちを取るの、ミカ!

池のほとり → 湖畔の道 → 流された人形を発見 → 湖畔の社 → ノートを読む → ミカを説得する → 裏山の社 → 雛城高校屋上 → **真相解明**

この物語の真相とは……

机に書かれていた何気ないメッセージ。それは誰とも接することなく、哀しい運命のままに死ぬしかなかったヒメガミサクラの遺言だったのか。それに応えたミカは雛代の杜で何を知るのか？



▲なんとか「こちら」に戻ってこられた3人。

大吉エンディング

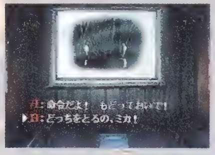
自分の娘についた穢れを取り払うため、娘の身代わりを「雛」に託し、川へと流す「雛流し」。はるかな昔から「雛」となるべく生まれてくる人たちがいた。自分のためでなく、人の穢れを背負い死んでいかなければならない寂しさ、悲しさ。そんな思いが人一倍明るいミカを呼び寄せたのか。そして自分の傲慢さに気づいたヒメガミサクラは、空に帰っていく。

▶最後にヒメガミサクラがいう言葉。「ありがとう、ごめんね」にすべてが込められているような気がするぞ。

▲次の日にはケロッとしているのがミカらしい。

中吉エンディング

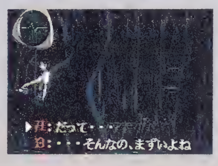
ゲームのエンディングを分けるのは、最後のミカ説得の場面。最後の選択肢で「命令だよ！　もどっておいで！」を選んでしまうと中吉になってしまう。哀しいヒメガミサクラとの別れも、中途半端な感じで終わってしまい、疑問が残る。



▶この選択肢いかんでゲームの結末は大きく変化してしまう。

凶エンディング

雛代の杜にやってきたら、画面左へ移動してミカを見捨てて帰ってしまう。これで凶エンディングだ。日記を読まないでミカを説得し、「その子、アンタを殺す気だよ」を選択しても同じ。ミカは雛代の杜に残ったままになる。



◀普通はこんなところで帰ったりしないぞ、いくらなんでも。

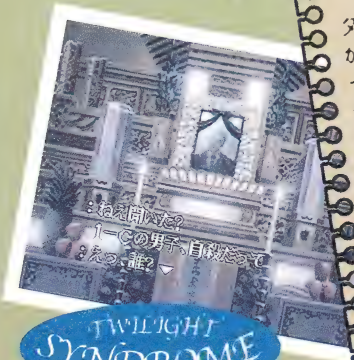
究明編 第6の噂

「アンタもそうやって自分に言いわけしてるんだ」

夕闇の少年

プレストーリー

ミカのとなりのクラスにいた、タタラキミヒコが自殺した。なぜか人からいじめられることの多かったタタラ。校内の噂では、タタラが所属していたバスケットボール部でのいじめが原因らしいという。クラスのなかでも仲間外れ、部活ではいじめを受ける毎日。だがタタラを知るものは言う、あいつのどこに「自殺する勇気があったんだろう？」。そして、死んだはずのタタラは体育器具庫に現れるようになった。これは復讐、それとも……？



TWILIGHT SYNDROME

第6の噂

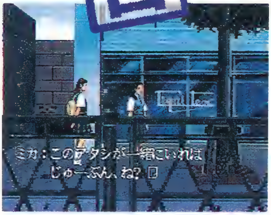
夕闇の少年

大吉攻略

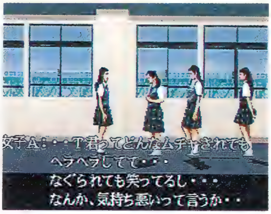
自室で自殺したタタラがなぜ体育器具庫に現れるのか？　そして自殺する原因となったのは、本当にいじめによるものなのか？　超常現象を交えてはいるものの、かなり現実味のあるこのシナリオは、あちこちにフライトレベルが上がるワナが用意されている。好奇心丸出しで、あちこち調べたりすると、あっという間にフライトレベルが赤くなってしまうので注意しよう。

大吉キーワード

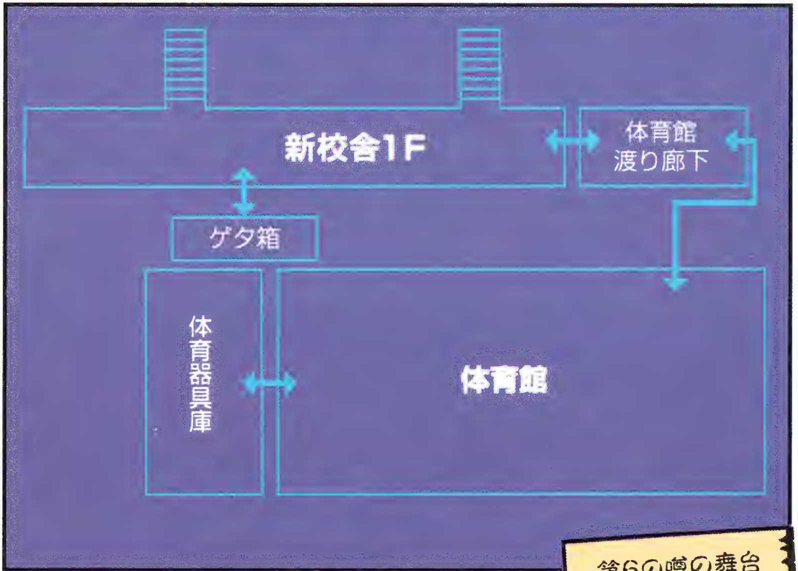
サエキ



◀今回はストーリーの進め方次第で、ユカリが一時的にいなくなったりする。この2人で大丈夫か!?



▶「いじめ」をテーマにしたシナリオは、気分的にも嫌な展開を見せる。これが現実なのか。



第6の噂の舞台 雛城高校 MAP

▲舞台はいちおう雛城高校だが、実際に移動する場所はそれほど多くない。移動にはそれほど苦労することはないだろう。

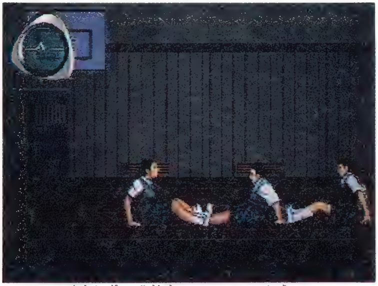
下駄箱：体育館ばき

タタラの幽霊が体育器具庫に出現するという情報を得た３人は、早速体育館に向かう。下駄箱では、タタラのくつ箱と、自分たちの体育館ばきをチェックしよう。

▶これは超重要。タタラの体育館ばきが片方ないというのを、しっかり頭に叩き込んでおこう。

体育館：体育館ばき

下駄箱で体育館ばきに履き替えていると、何かが後ろからつけてくる。勇気がある人はチサトの制止を振り切って後ろを見てみよう。突然、突き飛ばされるぞ。



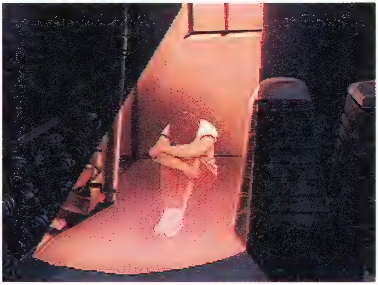
▲ここは恐怖度が上昇しないから平気。

体育器具庫：タタラ

まずは体育器具庫をくまなく調べよう。左奥の棚、左奥の小さな窓、跳び箱、バーベル。この４つを調べるとタタラが出現する。誰が何を話しても反応はないので、写真を撮ったり、生録するといいだろう。タタラが消えたら、すみやかに体育館を出ていこう。

戦利品(写真)▷夕闇の少年１

戦利品(生録)▷体育器具庫の怪音１



▲いかにもって感じの冴えない少年が登場する。

校舎内：いじめ

タタラと同じクラスの人間に話を聞いてまわる。ここはすべて自動なので、クラスメートの言いわけを聞くだけ。かなりいじめはエスカレートしていたようだ。

真相チャート

体育館 → 下駄箱 → タタラのくつ箱を見る → 体育館渡り廊下 → 体育館 → 体育器具庫 → 体育器具庫を調べる → タタラに話しかける → 校舎での聞き込み →

体育器具庫：仲間

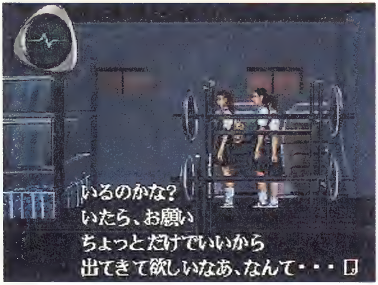
2度目の体育器具庫。ミカで呼びかけるとタタラが出現。このとき写真と生録のチャンスがあるが、写真を撮ると凶エンディングになる。生録だけにして、チャートのとおりミカが話そう。

戦利品（写真）▷夕闇の少年2

戦利品（生録）▷体育器具庫の怪音2

タタラとの会話（ミカ）最短チャート

幽霊……なの？
↓
体育館ばき、どうしたの？
↓
どうして……自殺したの？
↓
サエキ君たちとはどうだったの？



▲おっかなビックリ話すミカの姿がナイス！

病院：クロダ

落ちてきたライトに当たってケガをしたクロダ。タタラをいじめていた主犯の彼からミカが情報を聞き出す。「そろそろ帰るかな」以外をすべて選択しよう。

タタラ家：母親

病院からの帰り道。タタラの家に行き直接話を聞こうというチサトの意見に猛反発したユカリは先に帰ってしまう。

帰り道：決別

人の家庭に介入するのを拒んだユカリを抜いて、2人でタタラ家を訪問する。最初はミカで話し、最後をチサトが引き継げば問題ないだろう。

タタラ母との会話（ミカ）最短チャート

タタラ君は、どんな子？
↓
タタラ君、友達いなかったしね
↓
ミカちゃん、代わって

▶タタラがいじめにあっていたことをまるで知らない母親。なぜタタラはかたくなに、隠し続けたのか？

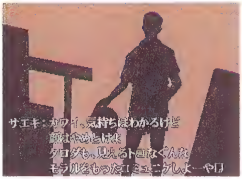
体育館 → 体育器具庫 → タタラと会話 → 体育館渡り廊下 → 病院 → クロダと会話 → タタラ家 → 母親と会話 → 市街地 → 体育館 → 体育器具庫 → タタラと会話

体育器具庫：現実

３度目の体育器具庫。出現したタタラに聞くことは下のチャートのとおり。最後の選択肢を選ぶとチサトはタタラと同調、いじめを追体験し、倒れこむ。

タタラ会話最短チャート

クロダ君の事故、知ってる?
↓
隠さないで教えてよ
↓
あなたがやったんでしょ!



◀チサトが体験するタタラが受けていたいじめ。この場面は、このゲームのなかでもっとも痛々しいシーンだ。

チサトの家：憤り

タタラが受けた仕打ちをチサトから聞いたユカリは、サエキと決着をつけに体育館へと向かう。

▶人の気持ちを利用するだけ利用して踏みにじる。そんなヤツをのさばらせておくほどユカリは甘くない！

体育館渡り廊下：親友

タタラを（間接的に）殺した張本人のサエキとの会話。話が途中で切れると大吉エンディングにはいけない。チャートのとおりに追い詰めよう。

▶自分にウソをついて突っ張っている、サエキの化けの皮をはがすことができれば、タタラにも希望が見える。

サエキ対決チャート

あたしの友達が倒れたんだ
↓
なにやってたか知ってるよ
↓
彼はアンタを待ってるよ
↓
クロダの事故、偶然だと思う?
↓
彼、まだアンタのこと仲間だって
↓
いつまでシラをきるつもり?
↓
強がるのはやめなよ
↓
その弱いヤツをいじめてたのは誰?

体育器具庫：本当の自分

タタラとの最後の会話。ここで「ううん、やめない！」を選べば、タタラは消える。あとは中庭に出て、体育館ばきを探してあげればいい。

チサトの追体験 → チサトの家 → 体育館渡り廊下 → サエキと会話 → 体育器具庫 → タタラと会話 → 中庭 → タタラの体育館ばきを発見 → 下駄箱 → タタラの体育館ばきを戻す → 真相解明

この物語の真相とは……

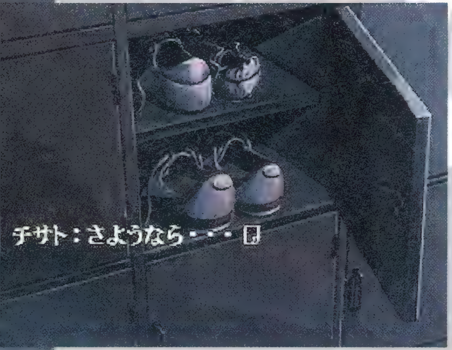
現代社会が生み出した深刻な問題である「いじめ」。その犠牲になって自殺した少年が、死んでも死にきれずに求めたものとはなんだったのか？　それを知ることがこのシナリオを解く鍵だ。

▲事件は解決した。いまはタタラが眠れるように祈るだけ。

大吉エンディング

タタラが最後まで求めていたもの、それは「仲間」だった。自分にウソをつき、いじめられていると分かっていてもなお、サエキたちと一緒にいたのは「孤独」から逃れるためではなかったのか？　自殺して、自分が幽霊になってもその事実が受け入れられないタタラに、真実を、現実を受け入れさせよう。自分から逃げずに、「死」をも受け入れられるように。

▶焼却炉の横に落ちていたタタラの体育館ばき。最後までこだわっていたこの体育館ばきはそっと戻してやろう。



▲これで本当にタタラの魂は救われたのか？

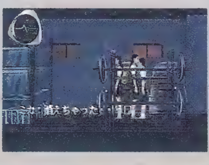
中吉エンディング

最低でもタタラの体育館ばきをチェックすること、そしてタタラに片方しか体育館ばきを履いていないことを聞くこと。この２つをクリアしつつ、サエキの説得に失敗すると中吉エンディング。タタラはまだ、成仏しないぞ。

▶サエキの説得はこのシナリオでは要注意のイベントだ。

凶エンディング

中吉エンディングでクリアするべきことをしていない、または２度目の体育器具庫でタタラの写真を撮ってしまったりすると、凶エンディングが待っている。最初からやりなおして、キチンとタタラを霊界に帰してあげよう。



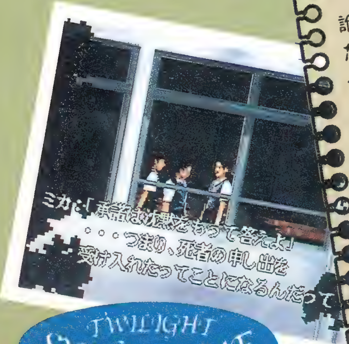
◀写真コレクターは意外と陥りやすい。注意しよう。

究明編

第7の噂

「この世とあの世の境界なんて、
実にあやふやなものなんです」

テレホンコール



TWILIGHT SYNDROME

プレストーリー

深夜にいきなり鳴り出す電話。誰だって、1度や2度は脅かされたことがあるはずだ。電話に出てそれが友達や、家族ならまだいい。だが、その電話が死者からのものだったら……。

「午前零時ちょうどにかかってくる電話。これは霊界からの電話で、こちらからは絶対に切ってはいけない」。ミカからそんな話を聞かされたユカリの部屋に、零時ちょうどに電話がかかってくる。「あのね」を繰り返すその電話は、誰が、どこからかけてくるのか?

第7の噂 テレホンコール

大吉攻略

このシナリオはユカリの部屋だけでストーリーが進行する一風変わったもの。基本的に電話に出るだけで話が進んでいくので、電話が鳴ったらすぐ取るようにしよう。ちなみに電話は一定時間鳴ると切れてしまう。重要な電話を取り損ねると、大吉エンディングにたどり着けなかったりするので気をつけたい。

大吉キーワード

さっちゃん

▶常に外を動いていたので、一つの部屋にずっといるというのは、かなり新鮮に感じる。ユカリの部屋も見られる。

◀すべては電話を通じて、ストーリーが進む。恐れずにすばやく反応することが、大吉エンディングへの秘訣だ。

時計を直す

学校から自宅に帰ってきたユカリ。ラジカセをかけるが、それがいきなり壊れてしまう。時計も止まっているのに気づいて、時報を聞くために117に電話する。ここでは何事もなく電話は終わる。

時計を直す＃2

間違い電話、宅配便からの電話を受けたあと、また時計が止まっているのに気がつく。もう一度時報を聞こうとすると、チサトから電話がかかってくる。ひととおり話をすませたあとに、117へ電話すると午前零時ちょうどとしか言わない。このあたりからドンドン怪しくなるぞ。

◀チサトがまた、気になる情報を次々と教えてくれるんだ。

真相チャート

校舎 → ユカリの部屋 → ラジカセが壊れる → 117に電話する → 間違い電話を受ける → 宅配便からの電話を受ける → チサトからの電話を受ける → 117に電話する → 笑い袋からの電話を受ける

アラマタの電話番号を探す

謎の笑い袋からの電話を受けたあと、この状況に対処すべくアラマタへ連絡を取ろうとするユカリ。電話番号のメモは机にあるので、取りにいってから電話へ向かおう。ここでのコマンド選択はどれを選んでも問題なし。ある程度話が進むと、電話は勝手に切れてしまう。

▶ミカから聞いたアラマタの電話番号は、机を調べれば簡単に見つけることができる。早速電話しよう。

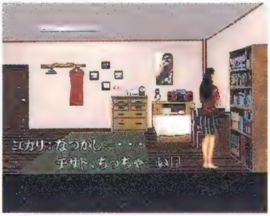
◀アラマタが参考になることを言ってくれてるのは分かるが、これでは、ますます不安になってしまう。

宅配便からの電話

宅配便からの２度目の電話。15分くらいで来るといった宅配便は、いつの間にか来ていて、しかも誰もいないから帰ったという。何かがおかしくなっている？

過去について調べる

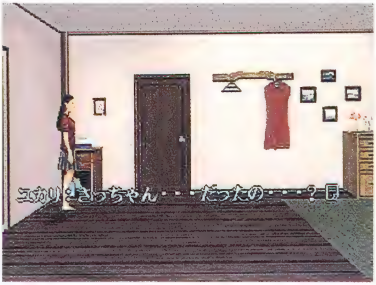
チサトに電話で何か過去に思い当たるものがないかと聞かれ、昔のアルバムを探すことに。本棚に置かれたアルバムを見つければ大吉エンディングは決定。



◀チサトとの昔を懐かしむユカリ。おいおい、そんなヒマ本当にあるのかよ、って突っ込みたくなる。

母親からの電話

アルバムを見たあと母親からかかってくる電話で、幼いころ近所にいた「さっちゃん」のことを思い出す。電話の「あのね」は何を伝えたかったのだろうか？

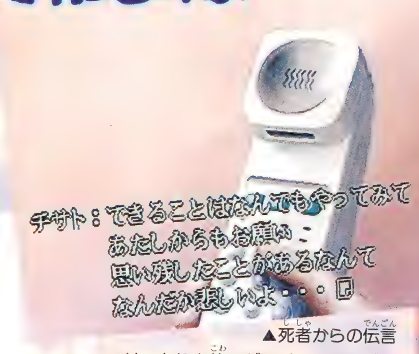


▲何もかもを思い出すユカリ！

アラマタに電話する → 宅配便からの電話を受ける → 無言電話を受ける → チサトからの電話を受ける → アルバムを見る → チサトからの電話を受ける → 母親からの電話を受ける → 最後の電話を受ける → **真相解明**

この物語の真相とは……

死者からの伝言。それは恐ろしくもあるが、どこか哀しくもある。霊界に旅立とうというのに、誰かにまだ伝えなければならないことがある。心を落ち着けて、キチンと最後まで聞いてあげたい。



▲死者からの伝言は、なにも怖いだけじゃないのだ。

大吉エンディング

ユカリの部屋で午前零時に鳴った電話。それは幼い頃一緒に遊んださっちゃんからだった。「あのね」と続けるのは、子供の頃にした約束を果していなかったと言いたかったのだろう。電話を切らずに聞いていれば「ごめんね」とあやまる。ユカリに一言あやまって決心がついたのか、さっちゃんは「バイバイ」と告げる。ユカリも一言「バイバイ、さっちゃん」。

▶病弱なさっちゃんと病院で遊んだ記憶が蘇る。今回の事件はこのときの約束がきっかけだった。

▲なんか、心にジーンとくる終わり方だぞ。

中吉エンディング

本棚にあるアルバムを見つけないまま、母親からの電話を取り、さらにさっちゃんからの電話を取ると中吉エンディング。ようするに過去を思い出せなくて、さっちゃんのことがわからない、哀しい結末になってしまうのだ。

▶アルバムは必ず見つけること。さっちゃんのためにも。

凶エンディング

母親からの電話を取らないか、さっちゃんからの電話を取らない。そうすると凶エンディングだ。普通にプレイしていてもまず、凶になることはないので、これはほとんど趣味の世界。もっとダークな気分になりたい人向けだ。

◀凶エンディングの秘訣は電話を取らないことにあった！

究明編

第8の噂

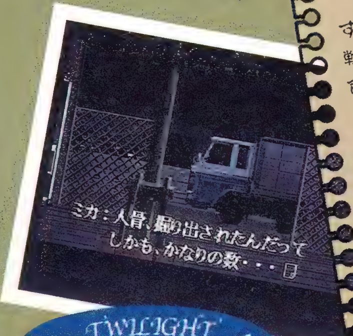
「ユカリちゃん……これ……生きてるみたい」

錆びた弁

プレストーリー

第二次世界大戦が終わってからすでに50年以上が過ぎた。だが、戦争が残した傷跡は現代にもなお色濃く残っている。

ミカたちとカラオケに出かけたユカリ。だが、そこで聞かされたのは、突如工事が中止になったビルの建設現場への探検話だった。ぜったい埋蔵金があるというミカの主張を、半信半疑ながら受け入れたユカリはしぶしぶ工事現場へ向かう。怪しい入り口から地下へと降りた2人は、そこで日本軍の亡霊たちを見ることになる。



TWILIGHT SYNDROME

第8の噂

錆びた穽

大吉攻略

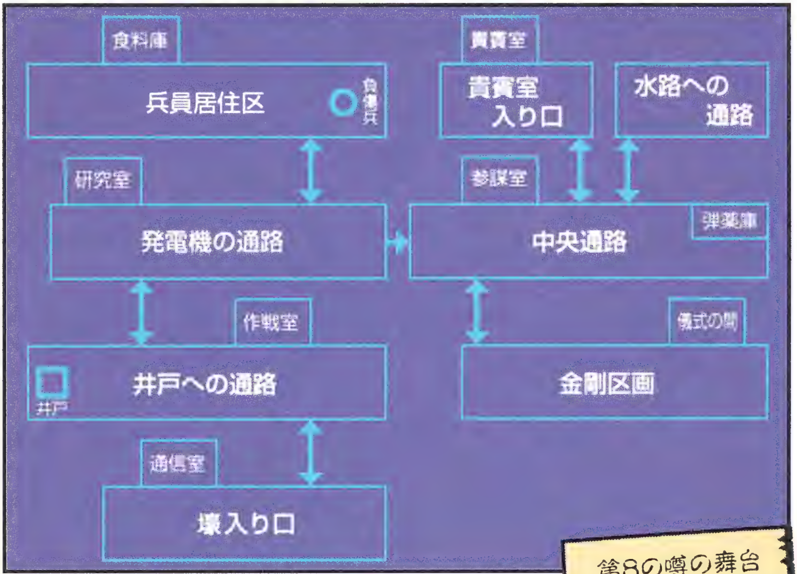
旧日本陸軍が地下に残した、巨大な防空壕がシナリオの舞台。戦争がいまだに続いていると思い込んでいる老人と、彼が守り続けている最重要機密「金剛鉄兵」がストーリーの鍵となる。また、ユカリ・ミカ組とチサト組に分かれるのも楽しい仕掛けだ。片方でクリアできなかったイベントを、もう片方がフォローするなんてこともできるぞ。チサトの意外な趣味も判明するので、お楽しみに。

大吉キーワード

金剛鉄兵

◀陽光がまったく射さない地下の暗闇のなかで、いったいどんな血生臭い実験が行われていたのか。

▶ユカリがチサトに飛び蹴りを食らわすシーンも、ストーリー次第で見ることができる。痛そう……。



第8の噂の舞台

防空壕 MAP

▲マップはそれほど複雑ではないが、かなり広い。一度ユカリとミカで入ったあと、またチサトで来なければならないぞ。

カラオケボックス：埋蔵金

カラオケボックスでミカがもちかけてきたのは、人骨が大量に掘り出されたため工事が止まった現場の探検だった。

戦利品(生録)▷ミカの歌

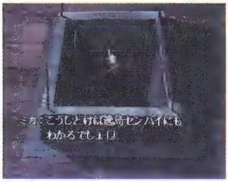
工場現場への道：侵入

もしかして埋蔵金があるかも、というミカの言葉に乗せられて一緒に工事現場へ向かうユカリ。途中でアラマタから情報をもらいつつ、現場へと入っていく。

▶ちなみにチサトはカラオケボックスに置き去りだ。

工事現場：地下へ

工事現場に入ったらひたすら右を目指そう。目的の上げブタを見つけたら、躊躇せずなかに入ること。チサトへの目印は自動的につけてくれるから問題なし。



◀ミカもいいところに気がついてくれる。さすが。

壕入り口：暗黒

地下の穴はどうやら防空壕だったらしい。通信施設などを見てまわるユカリは、突然転んでしまう。這いずり状態になったら迷わず右へ進もう。同じく暗闇のなかで途方にくれているミカと会える。

◀左に移動するとミカとはぐれてしまうので注意。

研究室：人体実験

研究室では怪しい実験のあとを垣間見ることができる。ここでは撮影と録音のチャンスがそれぞれある。特に問題は生じないので、欲しい人はゲットしよう。

▶汚らしく散った手術用具が、背筋を寒くさせる研究室。幽霊が出なくてもこんな場所に長居はしたくない。

戦利品(写真)▷研究室

戦利品(生録)▷研究室

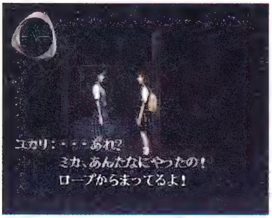
真相チャート

カラオケボックス → 工事現場への道 → アラマタに電話する → 工事現場 → 壕入り口 → 通信室 → ユカリが転ぶ → 井戸への通路 → 作戦室 → 発電機の通路 → 研究室

兵員居住区：負傷兵

兵員居住区を右に進むと負傷兵が現れる。彼は、自分は歩哨でここから動けないので、井戸から水を持ってきてほしいとユカリたちに懇願する。ちなみに井戸まで行って水を汲むなら、ユカリが汲むこと。ミカだと失敗して水が手に入らない。この段階で負傷兵に水を渡せなくても、あとでチサトが渡せば問題ないぞ。

▶かなり怖い感じだが、特に危害を加えたりということはなさそう。素直に水を汲んでこよう。



◀ミカが汲むとこのとおり。自分からやってみたい、とか言ってこのザマだから困るよね、ホント。

食料庫：老人

探索を続けて食料庫に入ると老人が現れる。ユカリたちが戦争から避難してきたと勘違いして、貴賓室へ連れていく。

貴賓室：オルゴール

貴賓室で老人の話を一通り聞いたら部屋のなかを調べてみよう。ここではベッドやトランクなどを調査できるが、一番重要なのは右側の窓の後ろにあるオルゴール。なかにはペンダントが入っているが、これは絶対に取ってはいけない。見るだけ見たら、部屋を出よう。

▶話を聞けば聞くほど、この老人が時間の流れから取り残されているのがわかる。これは演技？　それとも？

◀これが問題のオルゴール。開けてもいいが、なかのペンダントには手を出さないこと。あとで困るぞ。

中央通路：密談

あたりを探索して参謀室の前までくると、前方から老人が歩いてくる。ここは素早く参謀室のなかに隠れること。なかにいれば、老人とこの防空壕の最高責任者との会話を聞くことができる。会話が終わったら、肖像画を見るのも忘れずに。

兵員居住区 → 負傷兵と会話 → 井戸への通路 → 井戸水を汲む → 食料庫 → 老人と遭遇 → 貴賓室 → オルゴールを調べる → 参謀室 → 隠れて話を聞く

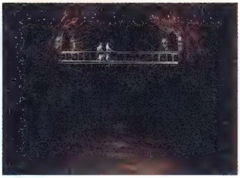
弾薬庫：不穏

参謀室での会話を聞いたあとに弾薬庫を覗いてみると、老人がなにやらゴソゴソとやっているのを目撃できる。うかつに声などかけずに逃げてしまおう。

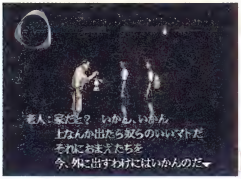
▶いったいなにをやっているんだか。無視しよう。

金剛区画：再会

水路への通路を見て、最後に金剛区画へとやってきた2人。扉が開かないのを知り、来た道を引き返すが、そこでまた老人と再会。貴賓室へと連行される。



▶かなり危なっかしい場所を通って進む。この先にある儀式の間へ入るのは、まだまだ先のことだ。



◀より無気味さがパワーアップした老人が行く手を阻む。抵抗しても連れていかれてしまう。

カラオケボックス：チサト

ユカリとミカが老人に再び捕まったころ、やっとチサトのカラオケが終わる。全員分のお金を払ったらピンチの2人を助けるべく、工事現場へと向かおう。

◀生まれて初めてカラオケをして、演歌を熱唱するチサト。

工事現場への道：電話

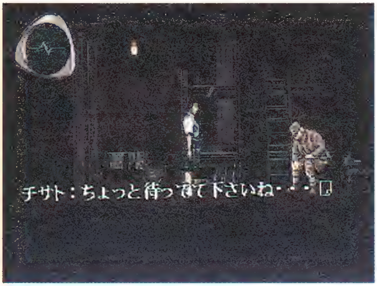
工事現場に入る前にユカリの家に電話をかけることもできる。重要なイベントではないが、チサトの優しさが伝わる。

▲こういう細かいことにはよく気がつく。

弾薬庫 → 水路への通路 → 金剛区画 → 老人に捕まる → カラオケボックス → 工事現場への道 → ユカリの家に電話 → 工事現場 → 壕入り口 → 通信室 →

兵員居住区：井戸水

ユカリたちを追って防空壕にやってきたチサト。兵員居住区で負傷兵に水を渡してない場合、チサトが渡すことになる。水をもらった負傷兵は、チサトに中央通路へ続く扉を開くための鍵をくれるぞ。



▲善行は惜しまずしなくちゃ。

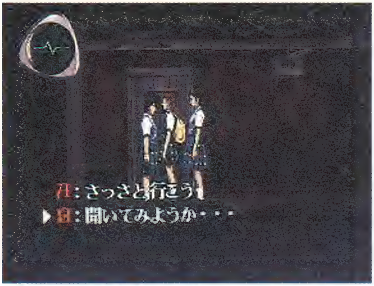
貴賓室：合流

貴賓室で目覚めたユカリとミカ。３回目の足音に攻撃すると、それはチサトだった。３人が合流したら脱出開始だ。

◀最初の2回は老人の足音だが、3回目のはチサトの足音。たまには思いっきり攻撃してみる？

中央通路：盗聴

出口を求めて参謀室の前まできた３人。部屋の扉の前で、老人と富等井少佐の会話を聞くことができる。話を聞いたあとに逃げるか、なかに入るかを選択することになる。ここでは必ず部屋に入っておくこと。でないと、最後に老人を説得できなくなり、大吉にたどり着けないぞ。



▲軍規と個人的感情の板挟みになる老人が哀しい。

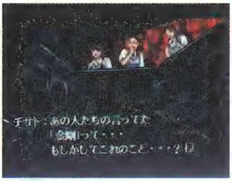
▲なかに踏み込むと、老人１人!?

兵員居住区 → 負傷者と遭遇 → 井戸への通路 → 井戸水を汲む → 兵員居住区 → 負傷者から鍵をもらう → 貴賓室 → 老人との会話 → チサトが合流 → 中央通路

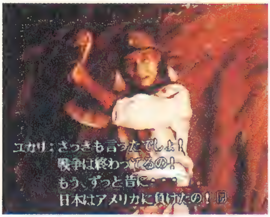
儀式の間：説得

老人に追われ駆け込んだ儀式の間。ここで金剛鉄兵を見たあとに、老人を説得することになる。ここまで進んできたのなら、下のチャートどおり説得できる。

説得すると金剛鉄兵が暴走を開始する。



▶死者をつなぎ合わせて作る人造兵士が金剛鉄兵か？



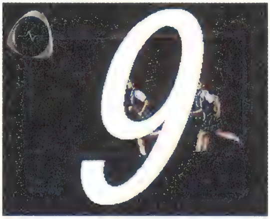
◀老人に戦争が50年前に終わっていることを、しっかりとわからせないと大吉エンディングにはならないぞ。

老人説得完全チャート

戦争は終わったのに…！
↓
ほんとなんです！
↓
負けたの、原爆を落とされて！
↓
オルゴールのなかのペンダントは…
↓
もう戦争は終わったんです…

防空壕：カウントダウン

老人を説得すると空襲警報が鳴りだし、金剛鉄兵が暴走する。チサトとミカを連れてカウントダウンが終了する前に水路への通路へたどり着かなければならない。2人を置き去りにしないように急げ！



▶慌てず、儀式の間から水路への通路へ急げ。急いでミカとチサトを忘れてこないように。

水路への通路：脱出

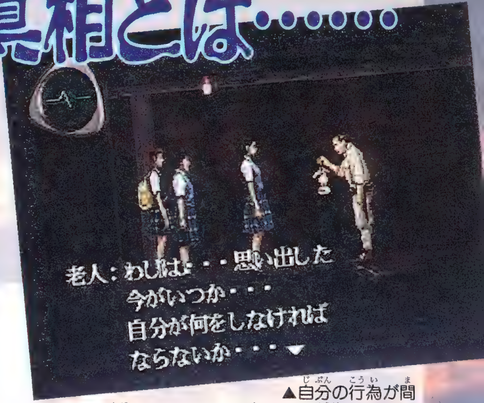
時間内に水路への通路へたどり着ければ、老人と会話をしたあと脱出することになる。勇気を出して、水へ飛び込め！

▲これでやっと暗い防空壕から出られる！

参謀室の話を盗み聞く → 参謀室 → 老人に襲われる → 儀式の間 → 金剛鉄兵を見る → 老人を説得 → 金剛鉄兵が暴走 → 水路への通路 → 脱出 → 真相解明

この物語の真相とは……

戦争が終結して50年余り。いまもなお暗い地下で戦い続ける人がいると言う。日本が負け、そしていまはみんなが平和に暮らしているという事実をどう伝えるか。このシナリオの真相はそこにある。

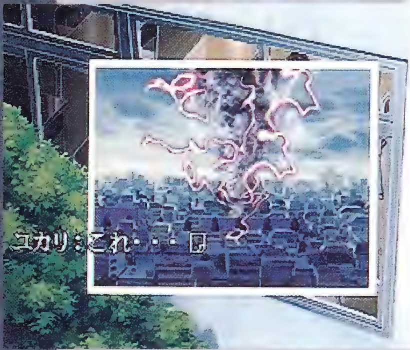


▲自分の行為が間違っていたことに気づいた老人は……。

大吉エンディング

ユカリたちの説得で、すべてを思い出したのに、自ら犠牲になった孤独な老人。彼は、なぜいままで現実に気がつかなかったのだろう。アメリカを倒すため、ただそれだけのために犠牲になった多くの兵士の霊がそうさせたのか、金剛鉄兵にすべてをかけた富等井少佐の怨念か。すべてが終わったいま、老人の魂はやっと明るい場所へと帰ったのだ、と信じたい。

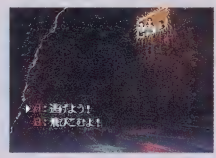
▶なんとか防空壕を脱出できたユカリたち。だが、あの老人のことを考えると表情は曇りがちになってしまう。



▲最後に撮った写真には乱れ飛ぶ魂（？）が。

中吉エンディング

3人そろって参謀室での話を聞いたあと、部屋に入らずに逃げてしまい、水路から脱出すると中吉エンディングだ。かなり条件が限定されるので、意外と見るのは難しい。金剛鉄兵の謎が気掛かりなエンディングが待っている。



▶確かにこんなとこサッサと出たいのはわかるが……。

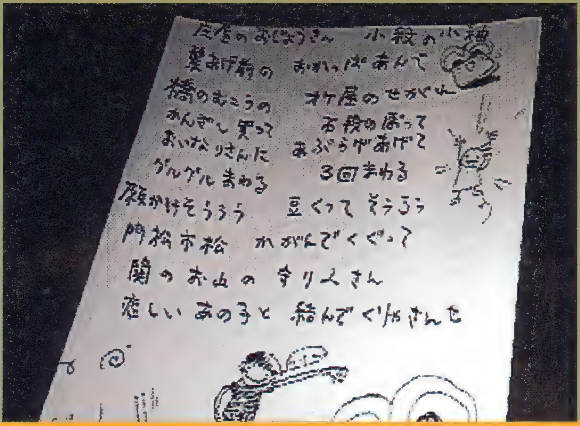
凶エンディング

老人の説得に失敗した場合や、チサトが来る前に水路から脱出してしまった場合は凶エンディングが待っている。もちろん制限時間内に脱出できなくても結果は同じ。またミカとはぐれたまま脱出しても最悪の結果が待っている。

◀みんなで脱出できないとたいていは凶になる。

究明編

第9の噂



「あなたがどちらへ向かうか……
それは自分自身で選ぶことです」

オカルト・ミステリー・ツアー

プレストーリー

夜中に学校に忍び込んで、トイレの前で呼び出した「おかっぱの女の子」。追いかけられて学校中を走りまわるという、怖い目にあっていながら、ミカがさらなる情報をもってきた。キチンとした呼び出し方をすれば、願いごとを叶えてくれるという。

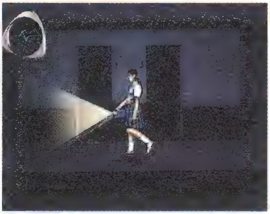
そんな甘い話があるわけないと思いつつ、またも校舎に忍び込むユカリたち。学校の鬼門にあたる美術室で、手まり歌が歌われたとき、これまでになかった規模での霊現象が始まる。

第9の噂
オカルト・ミステリー・ツアー 大吉攻略

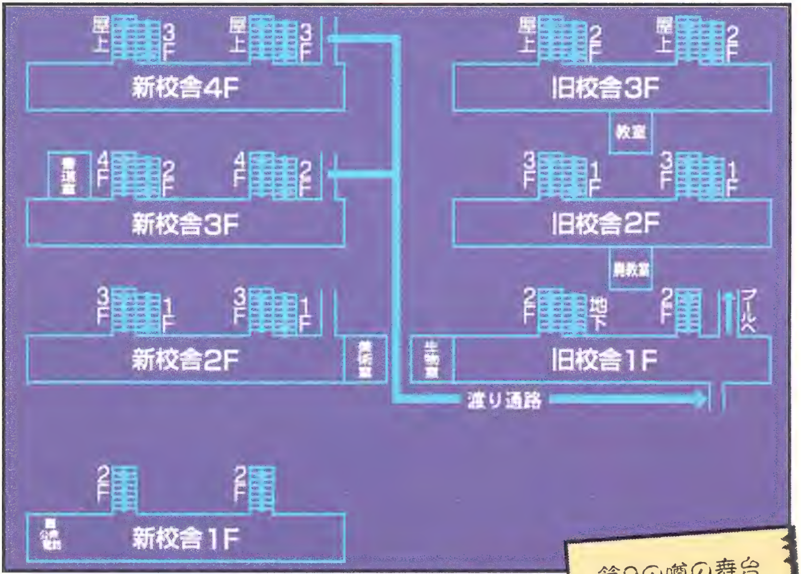
はじまりの噂で呼び出したおかっぱの女の子。この子を別の方法で呼び出した結果、霊界と現界をつなぐ門が開いてしまう。このシナリオの目的は、学校中にはびこる霊を元の居場所に帰してあげること。最終的にどこで封印の儀式をするかが問題になってくる。とにかくそこら中で霊現象が起こるので、なんでもかんでも見ようとすると、フライトレベルが高まってショック死する場合もあるぞ。

大吉キーワード
手まり歌

◀とにかく学校のなかを歩きまわって、封印のための情報を集めなくてはならない。しっかり責任を取ろう。



▶そこかしこで遭遇する、恐ろしい幽霊たち。彼らの望みを聞き入れてあげることができるか!?



▲マップは広く、しかも四次元的につながってるから始末が悪い。特に新校舎3、4Fの渡り通路は、必ず旧校舎1Fへ出ることを覚えよう。

第9の噂の舞台
雛城高校 MAP

美術室：召喚

美術室では魔法陣を描き、ミカが聞いてきたという手まり歌で召喚を行う。この手まり歌には重要なヒントがあるので、歌詞に注意して聞いておこう。

渡り通路2F：旧校舎

渡り通路を通って旧校舎へ向かうが、扉が閉まっている。ここで意地を張って帰ってしまうと凶エンディングになる。ミカにまかせて４Ｆへと向かおう。

渡り通路屋上：少女

屋上の扉も最初は閉まっているが、あきらめて帰ろうとすると少女の霊が現れて、扉を開けてくれる。

▲このときがシャッターチャンスでもある。

戦利品（写真）▷渡り通路屋上

旧校舎3F教室：門

３Ｆの廊下で教室から光が漏れているのを見たら、なかに入ろう。その光こそユカリたちが開いてしまった霊界のゲートだ。教室を逃げ出すと、次はわらべ歌が聞こえてくる。この緊急事態を収拾するため、アラマタに電話をかけにいく。

▲チサトが近づきたくなくなるほどの霊気だ。

戦利品（写真）▷旧校舎3F教室

戦利品（生録）▷わらべ歌

廃教室：騒霊

旧校舎２Ｆでは廃教室に入れる。ポルターガイストの音を録音できるが、恐怖度も上昇する。無理して入ることはない。

戦利品（生録）▷廃教室の物音

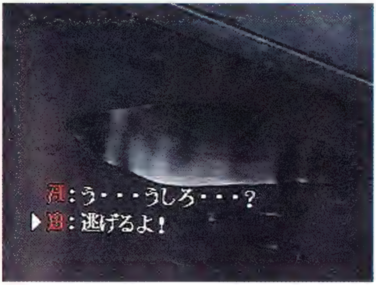
真相チャート

占い師と会う → 昼間の校舎 → 新校舎1F → 美術室 → 新校舎2F → 渡り通路2F → 新校舎4F → 渡り通路屋上 → 旧校舎1F → 旧校舎3F → 旧校舎3F教室 → 旧校舎2F → 廃教室 →

旧校舎1F通路：足音

旧校舎から新校舎へ向かうのに、1F階段脇の通路を使おうとするユカリたち。だがそこには水泳部員の幽霊が待っていた。濡れた足音が聞こえてから振り向くと幽霊が見られる。この段階で恐怖度が高いとショック死するので注意せよ。

◀足音から逃げても、プールに出れば水泳部員の幽霊を見ることになる。シャッターチャンスもあるぞ。



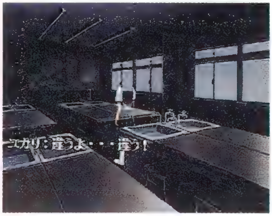
▲死にたくなければ、振り返るな！

戦利品（写真）▷プールの怪光

戦利品（生録）▷濡れた足音

生物室：分身

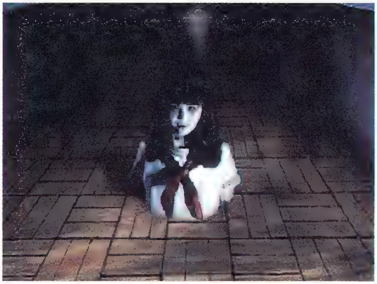
プールを抜けたユカリは、一人はぐれて生物室に。そこで、普段自分が表に出さない、もう一人の自分と対峙する。



▶自分で知っていて殺していた感情を、目の前で言われて、ユカリはその場に気絶してしまう。

渡り通路3F：床

生物室で倒れていると、ミカとチサトが助けてくれる。都合のいいことにここで鍵束も手に入るぞ。その鍵で旧校舎1Fの渡り通路を抜けると、なぜか新校舎の3Fへ。これも怪現象のうちなのだ。



▲渡り通路ではまたしても少女の霊と遭遇！

旧校舎1F通路 → プール → チサト・ミカとはぐれる → 旧校舎1F → 生物室 → ユカリの分身と会う → チサト・ミカと合流

新校舎3F：窓の外

新校舎３Ｆを左側の階段目指して歩くと、２つの霊現象に遭遇する。１つは窓の外を浮遊する幽霊。この幽霊にはプール部員と同じく恐怖度チェックがあるので気をつけよう。その先の笑い声は我慢して通り抜けるしかないぞ。

▶写真を撮るときも、フライトレベルをキチンと確認しておかないと、後悔することになる。

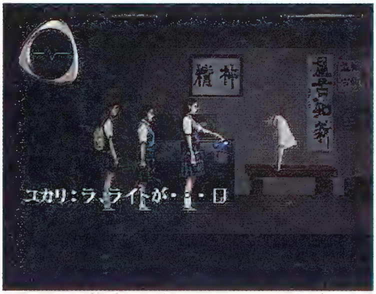
▲怪現象が収まるまで、ひたすら耐えよう。

戦利品（写真）▷新校舎窓

戦利品（生録）▷廊下の笑い声

書道室：亡者

新校舎３Ｆ左の階段に近づくと、突如書道室の扉が開く。なかに出現する亡霊には絶対カメラを向けないこと。ここで亡霊の話を最後まで聞かないと、大吉エンディングに行けなくなるぞ。



▲彼の話を最後まで聞いてやることが重要だ。

▲うかつに写真を撮ると彼は消えてしまう。

戦利品（写真）▷書道室

渡り通路2F → 少女の霊と遭遇 → 新校舎3F → ポルターガイストと遭遇 → 窓の外の亡霊と遭遇 → 書道室 → 亡者の話を聞く

渡り通路2F：天井

新校舎の２Ｆから入る渡り通路では、あの少女の霊をもう一度目撃することになる。恐怖度が高いと死に至る場合もあるが、この霊に会っていると最後の謎解きが楽になる。死んでしまっては意味がないが、危険を冒してでも会っておこう。

◀今度は天井からコンニチハですか。芸が細かいなァ。

美術室：光球

今回の事件の発端である召喚術を行った美術室。ここにも旧校舎３Ｆで見た光球が出現している。この場所は恐怖度が上がるだけなので、来なくてもよい。

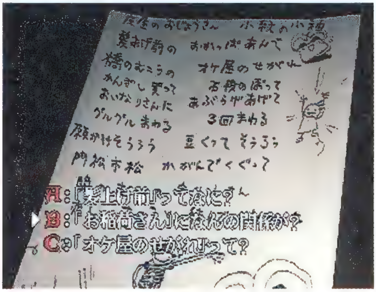
▲うかつに来ても恐怖度が上がるだけだ。

新校舎1F：公衆電話

やっとのことでたどり着いた新校舎１Ｆ。ここでいきなり出口に向かうこともできるが、その場合は凶エンディングが待っている。ここはアラマタに電話して手まり歌の謎について聞くこと。

▶ここまできたら封印をしないわけにはいかない。出口に向かうのは、すべてを解決してからだ。

◀公衆電話からはアラマタ以外に110番へも電話ができる。ただし、警察に信じてもらえるわけもないが。

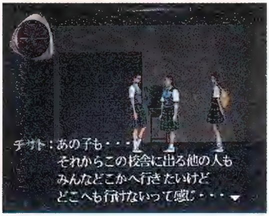


▲好きな項目について聞いておこう。

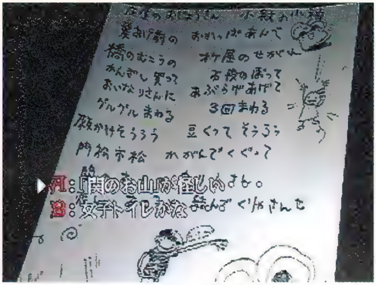
新校舎2F → 美術室 → 光球を目撃 → 渡り通路2F → 少女の霊を目撃

新校舎1F：手まり歌

アラマタに、手まり歌の謎を聞いている途中で電話は切れてしまう。ここから先は、自分たちで謎を解かなくてはならないのだ。電話をかける時点で、書道室の亡霊と、天井からこちらを見てる少女の霊に会っているはず。その場合、下のチャートで大吉を目指して進んでもらえば完璧だ。どちらも見ていない場合は残念ながら大吉にはたどり着けない。



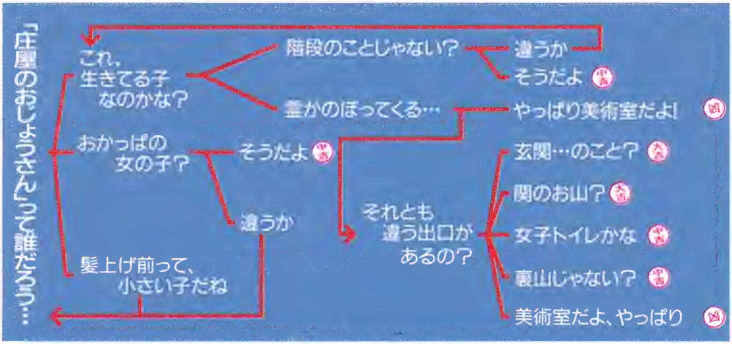
◀2カ所の鍵となる霊現象をキチンとクリアしていると、チサトがかなりヒントになることを言ってくれる。

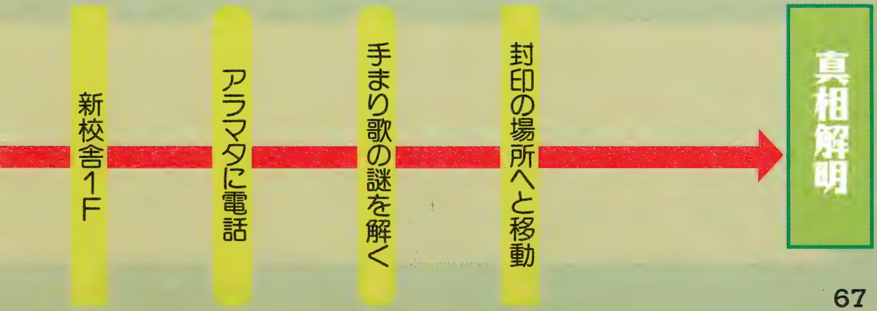


▲最終的にはどこで封印の儀式をするかが問題。

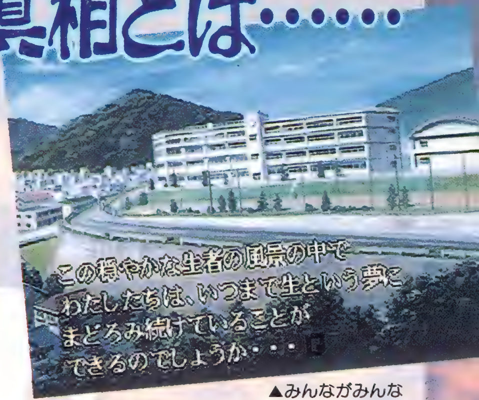
◀正解ならば、校舎に放たれた霊魂が集まりだす！

怪現象解決チャート





この物語の真相とは……



▲みんながみんな自分の居場所に帰れればいいのだが……。

死者の世界から見た生者の世界。決して戻ることの許されない世界を垣間見たとき、死者たちはどう思うだろう。現世に死者を招いてしまったのなら、キチンと責任を取る。それがシナリオの鍵だ。

大吉エンディング

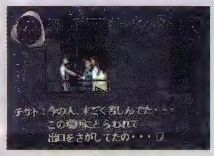
チサトは、学校に出没する幽霊たちに共通点があることに気付いていた。そう、彼らはみな出口のない場所に出現していたのだ。死者の世界の扉を開いてしまったユカリたちがしなければならないのは、校舎のなかをさまよう霊たちが帰れるように出口を作ってあげること。その場所とは、もはや霊界に限りなく近づいた、学校そのものの出入り口、すなわち玄関！

▶校舎のそこかしこから、人魂が玄関目掛けて飛んでくる。なんとか封印の儀式に成功したらしい。

▲学校全体が怪光を発している!!

中吉エンディング

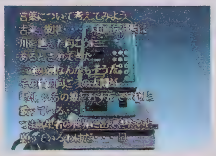
最後の手まり歌解析で中吉エンディングの選択肢を選んでしまったり、書道室と渡り通路の霊に会っていないと中吉エンディングにしかならない。結局封印は失敗し、雛城高校は超有名な心霊スポットになってしまうのだ！



▶とにかく聞くべきことはしっかり聞いておかないとダメ。

凶エンディング

最初に行く渡り通路で強引に帰った場合と、最後の封印の場所を美術室にした場合に凶エンディングになるぞ。また途中で恐怖度が限界に達し、ショック死してしまっても事件はなんの解決にもならない。気を取り直して再挑戦！

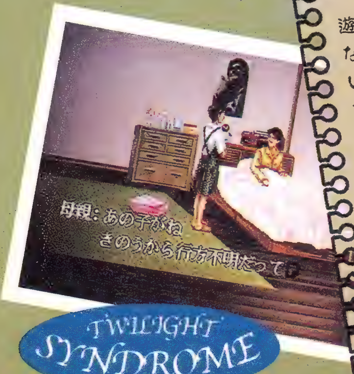


◀全然アラマタの言ったことを理解してないんですけど……。

究明編 第10の噂

「それがゆるされるなら……、帰りたい……、帰りたいよ!」

裏側の街



TWILIGHT SYNDROME

プレストーリー

夕日に染まる公園ですべり台を遊び続ける女の子。ユカリがそんな夢を見たのは、向かいに住んでいたチーちゃんが行方不明になったと母から聞かされた日の朝だった。この夢は、チーちゃん失踪に関連があるのか？　何かが引っ掛かったユカリは、チサトとミカを連れて、子供のころ遊んだ公園へと足を運ぶ。久しく来ることのなかった公園で懐かしさを満喫する3人。だが、その公園が「裏側の街」への入り口だと気付くものは、誰一人としていなかった……。

第10の噂

裏側の街

大吉攻略

最後のシナリオは、ユカリの精神の内面的な部分を扱ったものになってるぞ。現世に未練を残してきた死者が、そのことをゆっくりと忘れていくことのできる「裏側の街」。公園のすべり台からこの街に入ってしまったユカリたちは、まだ生きているはずなのに記憶をドンドン失っていく。家族や友だち、そして恋人の記憶が次々と消失していく。最後にユカリの心に残るものとは……。

大吉キーワード

記憶

◀どこか懐かしさを感じさせる街並み。そして暮れゆく太陽が永遠に夕焼けを浴びせ続ける街が舞台だ。

▶最後のシナリオはユカリの「心」がクリアの鍵。これまでのシナリオの伏線が1本に重なるのだ。

▲あの世に行くために記憶をゆっくりとなくしている人たちが住む街。4つの通りはつながっていて、クリア条件を満たすまではどこにもいけない。

第10の噂の舞台
下町MAP

児童公園：すべり台

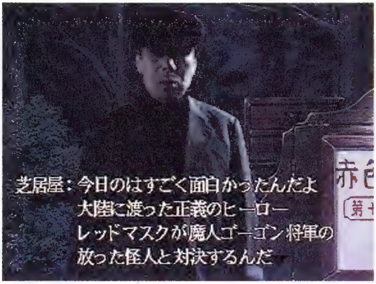
今朝見た夢を思い出し、児童公園へやってきたユカリたち。ここですることはすべり台を３回すべること。すると遠くから雷鳴が聞こえてきて、ユカリたちが裏側へと入ったことを知らせてくれる。

あとはマップの右側へと抜けるだけだ。

◀幼いころ遊んだ記憶がよみがえるすべり台だ。

並木道：紙芝居

並木道には昔懐かしい紙芝居のおじさんが立っている。話を終わらせるには、「おじさん、何星人？」を選べばいい。聞くだけ聞いたら、右へと抜けよう。



▲この時代に紙芝居屋なんていないはずなのに。

大通り：静けさ

大通りにはただ静けさがあるだけ。横断歩道を渡る前に、交番へ行くことも可能だ。シナリオに直接影響はないので、話が聞きたい人は交番にも寄ってみよう。

商店街：街頭テレビ

閑散とした商店街にやってきた３人。ここでは路上の人に話を聞いて右へと移動するだけ。ちなみに左へ移動して、大通りに戻ろうとしても、マップの右から出てきてしまうぞ。街頭テレビの場面になったら黙って人の話を聞こう。話が終われば、下町に移動する。

▶人気の少ない商店街の通り。ユカリたちが暮らす世界のものに、酷似しているのはいったいなぜだ？

◀街頭テレビで盛り上がる群集。昭和三十年代前半の生活がそこにはある。するとここはどこってこと？

真相チャート

校舎屋上 → 児童公園 → すべり台を3回すべる → 並木道 → 紙芝居のおじさんと話す → 大通り → 交番 → 商店街 → 街頭テレビを見る →

下町：記憶

ここでは時間が３分経過するごとに、画面に大きく字が表示され、ユカリたちの記憶が消えていく。これが３回発生すると、完全に記憶喪失となりゲームオーバーになる。「喪失…」と出たら、すぐに民家の通りのお婆さんに話しかけて、次の場所へ移動しよう。

▲この文字が１回目。次が出るまで暇を潰そう。

▲２回目が起きたらすぐお婆さんと話をしよう。

教会：告解

下町から長屋の通りを抜けると、教会前の通りにやってくる。教会には告解室があるので、神父さんに話を聞くだけ聞いたら街へ戻ろう。

◀顔は見えないけど、ユカリたちの相談を親身になって聞いてくれる。聞きたいことはなんでも尋ねよう。

夕日の堤防：橋

教会を出るとまた下町へと飛ばされる。ここは時間が経てば勝手に夕日の堤防へと進んでしまう。ここでのイベントはオートで、最後の選択肢のどちらを選んでもユカリ一人が橋を越えてしまう。

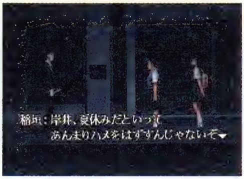
▲ミカやチサトの制止も聞かずに、進んでしまう！

板塀の通り → 風鈴の道 → 民家の通り → 路地裏 → 記憶を２回なくす → 民家の通り → おばあさんと話す → 長屋の通り → 教会前の通り → 教会 → 神父と話す → 下町 → 夕日の堤防

教会：おもての街

チサトとミカは、橋の手前に止まった市電に乗って再び神父の元へ。ここで神父との会話が終われば、チサトとミカはいつもの「表」の世界へ帰れる。

▶いきなり元の世界に戻ってきた2人。あっちに置き去りにしてきたままの、ユカリはいったいどうなる？



夕日の旧校舎：思い出

目も眩むような夕日のなかを、ひたすら歩くユカリ。なにもかも忘れそうになりながら、過去の雛城高校へとたどり着く。学校の校庭にいた小さな女の子に導かれるように校舎のなかへと入っていく。

▲これはチーちゃん？　それとも……？

旧校舎屋上：夕焼け

校舎に入ったユカリは、まるで「はじまりの噂」のように旧校舎３Ｆの女子トイレを目指し歩いていく。忘れかけていた過去の思い出を、すべて取り戻して屋上に行くと、おかっぱの女の子が出現。ここで「あたし…帰れるの？」を選べば、エンディングが待っているぞ。

▲過去を思い出すユカリ。そして本当の気持ちも。

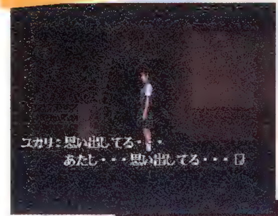
▲気がつけばチーちゃんと見慣れた風景がそこに。

橋を渡る → 市電に乗る → 教会前の通り → 教会 → 神父と話す → チサトとミカが現実世界に戻る → 夕日の旧校舎 → 過去を思い出す → 夕日の旧校舎屋上 → おかっぱの女の子と話す → **真相解明**

この物語の真相とは……

旧校舎の屋上で、元いた世界に「帰りたい」と強く願ったユカリ。そしてユカリは現実世界に戻ってきた。だが、それはユカリが記憶を取り戻したからだけではない。表側の世界に、ユカリの存在を必要とする恋人が、家族が、そして親友がいたから帰ってこられたのではないか。

つねにクールを装い、自分の気持ちを押し殺して生きてきたユカリ。だが、今回の事件で、自分のなかにある、もっと素直な部分を見つめなおすことができたのではないだろうか？　それは、幼いころの約束が守れないと、死してなお電話で伝えてきたさっちゃんのおかげもあるかもしれない。そういうユカリを見守る人々の存在が、探索編・究明編を通して彼女をより成長させたに違いない。



◀旧校舎の屋上へ向かうときに脳裏に蘇る記憶の数々。この記憶がユカリを救った。

▶そしてユカリを必要としてくれた友がいたから、この世界に帰ってこられたのだ！

▲少しずつユカリも変わっていったのだ。

◀そしてまた、普段と変わらぬ生活が戻ってくる。

すべてを大吉クリアすると？

さて、探索編と究明編のシナリオをすべて大吉で終えると、エンディングのあとにもう一つの噂が現れる。ミカが主役のこのおまけシナリオは、かなり謎が多い。ぜひ、プレイしてみよう。

◀ミカが体験する悪夢のような出来事の数々。これは現実か!?　それとも……。

究明編

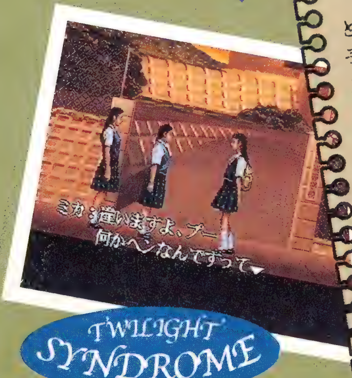
第11の噂

「妖精の世界を知ってる?」

Prank

プレストーリー

岸井ミカは、好奇心旺盛ないまどきの女子高生。彼女がほかの女子高生と決定的に違うのは、クールで超カッコイイユカリ先輩、霊感体質のチサト先輩とともに、数数の霊現象を解決していること。解決といっても、ミカは探検のきっかけを作っているだけだが。
そんな脳天気な彼女の前に、ある日リョウと名乗る男が現れる。ビジュアルはばっちりだけど、どこか怪しい雰囲気を持つリョウに会ったその日から、ミカの身の回りには不思議な出来事が頻発する。



TWILIGHT SYNDROME

これは夢か幻か!?

第11の噂 Prank

このシナリオは、すべての「噂」を大吉クリアした人だけが遊ぶことのできる、ミカが主役のシナリオだ。もちろん、ゲームオーバーもなければ、エンディングに大吉などの区別もない。どちらかというと、さらなるシリーズのプロローグという気もするが……。

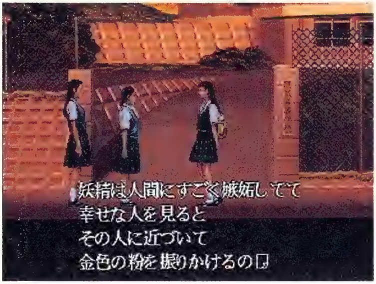
さて、あなたならこのシナリオの結末をどう受け取る？

▶本編では見られなかった、しぐさも見られるぞ。

妖精のイタズラ

今日も今日とて楽しい一日を始めようとする矢先、ミカの周りを金色の風が通り抜ける。この話をチサトにするとそれは「妖精の粉」だと教えてくれる。だが、それを鵜呑みにするミカではなかった。

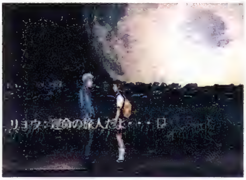
▶すべてはこの一陣の風から始まる。一見なにげない風に見えたのだが、いい匂いがするらしい。



▲チサトは「妖精の粉」と言ったあと暴走する。

謎の男……、リョウ

学校からの帰り道、巨大な月が空に浮かぶ河原にその男は立っていた。初対面のはずなのに、なぜかいきなりなれなれしく話し掛けるミカ。どこかで会った？そんなハズはないのに、どこか気になる。そしてその男からは、突然吹き付けてきた、あの「風」と同じ匂いがした。



▶セリフが臭くてたまらないが、妙にカッコイイぞ。

▲そして、いきなり、異変は起こる。

幻影たち

画面がブレたかと思うと、ミカは次から次へといろんな場面へ飛ばされる。どの場面でも一貫しているのは、ミカが感じる疎外感。あのユカリやチサトまでがまるで知らない人のように接してくる。特にチサトはミカを目の敵にしているようで、冷たい態度をむき出しにしてくる。ほかにも「夕闇の少年」で登場したサエキや、「雛代の杜」でミカの親友になったヒメガミサクラが登場。しかもサクラは、あろうことか、チサトを殺せとまで言ってくるのだ。

▶ユカリとチサトに、まるで他人のような扱いをうけるミカ。いったいなにがどうなっているのか。

◀あのサエキも登場。しかもラブホテルで素っ裸。こんなこと、誰が望んだわけでもないのに。

▲サクラのセリフ、「チサトちゃん、殺しなよ」。

対決、チサト

わけがわからず家に帰ろうとするミカの前に血だらけのチサトが立ちはだかる。その口から発せられる言葉は、ミカの想像を絶するものだった。ここでの選択肢は思わず目を疑うこと間違いなし。

▶自分の家族を惨殺したらしい（らしい）チサトに対して取れる行動は2つ。あなたならどうする？

そして、結末は……

チサトとの対決が終われば、再びリョウが現れる。彼はミカに意味深なセリフを残して去っていく。そして、普段と変わらぬ日常が訪れるはず……だが？

◀まったく意味がわからないリョウの言葉。これが次の作品への伏線なのだろうか？　気になるなあ。

▼最後にミカがポーズを決めたあと、一瞬だけ映るチサトは、なぜか血だらけ……。

池田貴族が語る 超常現象シンドローム

学校はミステリースポットの必須条件がそろっている!!

学校にまつわる心霊話は多い。その手の話がない学校を探すほうが、困難なくらいだ。

この傾向は、去年、『学校の怪談』という映画が流行ってから、さらに強くなったようだ。

「なぜ、学校なのか？」

一言でいえば、デマが広まりやすい環境だからといえる。取材で、学校の噂を検証したことがあるのだが、突き詰めていくと、あいまいな返答が多くなり、つじつまが、どうも合わない。あげくのはてに、依頼主（子供）の親から、

「すみません、うちの娘が嘘をついていました」

と、泣きが入る。実に、そんなケースばかりだった。

「今時、怪談のひとつや、ふたつない学校なんて！」

という、他の噂話への対抗意識なのかよくわからんが、いきおい話を作ってしまう子供も少なくない。

それらの特徴として、「先輩のお兄さんの友達のいとこが言ってたんだけど……」という、よくよく聞くと、遠すぎて、確かめようのない相手からの伝聞であることが多い。

●モニターに手が!!

▲左端の何も映っていないはずのテレビモニターに異様に長い指の手が！

だからといって、すべてデマだとは言っていない。「多い」と言っているだけだ。

子供の話だからといって、すべてを一笑に付すわけにはいかない。むしろ、子供だからこそ、ありえる話なのだ。

大人と比べ、子供のほうが、霊感などの超能力は高い（中国では実験済み）。つまり、霊体験に遭遇する確率は、子供のほうが高いといえる。大人の場合、たとえ、霊を目の当たりにしても、

「気のせいだ。そう、疲れてるんだ」

と、強引に片づけることが少なくない。

さらに学校は、昔からお墓だったり、古戦場だったり、処刑場だったり、と、いわくつきの場所に建てられているケースが多い。そして、人がたくさん集まる場所でもある。これは、「霊現象が頻繁に起きる」という噂が絶えない放送局と同じ条件であり、ミステリースポットの必須条件なのだ。

霊の立場にたって考えてみよう。霊は、思

▼ルーブル美術館内で撮影。フラッシュは禁止されているので焚いていない。十字架を取り囲むように天使たちが舞っている。その右に神父の顔が！

●天使と神父が写った!!

写真／池田貴族著『池田貴族の心霊通信』（ごま書房）より

い入れの強い場所に現れる。学生の場合、生活の中心(ほとんどといっても過言ではない)は学校だ。つまり、学生の霊は、学校に現れるケースが多いといえる。

以上を踏まえると、学校に霊現象が多く起きることを、単にデマだと、完全否定できないのではないか。

確かに、現在流れている噂ほど、霊現象は頻繁には起きない。強烈な霊現象は、全体でも少ないのだ。が、他の場所に比べ、学校に霊現象が多く起きることに対しては、否定できないといえる。

その、「学校」が主な舞台のゲーム『トワイライトシンドローム』。

ユカリ、チサト、ミカの移動する姿が、探索編、究明編とも同じ動きなのは(特に、チサトの腕組み姿は、沢田研二「勝手にしやがれ」を彷彿させ、いただけない)、少し悲しいが、映画『学校の怪談』のような、変なCG(すいかのお化けのようなもの)が出てこない点では、リアリティがあり、恐怖心を煽る。プレイ中、まるで、テレビのロケで、ミステリースポットを探索している錯覚に陥り、霊感を集中させてしまった(結果、自宅の新品のテレビに、ノイズが頻繁に現れるようになってしまった)。

また、教師との恋愛や、いじめなど、噂話のストーリーもしっかりしているので、物語としても楽しめる。ふざけた気持ちで選択肢を選ぶと、すぐにゲームオーバーになる点も、

「心霊をふざけ半分で扱うと、ひどい目に遭う」

という警告になっているように思え、好感がもてた。

ほかの心霊ものと違い、たんに、怖がらせるだけではなく、霊になってしまった原因、霊の悲しみ、怒りなど、霊の描き方に制作者の並々ならぬ知識、思い入れを感じた。これは、心霊に対する正しい考え方の、啓蒙の役割も、このゲームは担っているといえよう。

●テレビに少女の顔が!!

◀▲電源の入っていないテレビモニターに、恐怖に歪んだ見知らぬ中学生ぐらいの女の子の顔が!!

あえて苦言を呈するなら、音だけで処理したり、静止画だったりと、映像でいくつか手抜き(?)の部分があったことぐらいか。夏に間に合わせるため、制作時間が少なかったのだろう。次回はさらなる恐怖を期待する。

池田貴族プロフィール

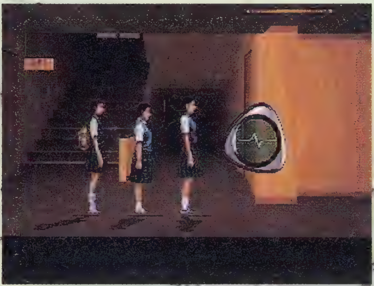
伝説のホコ天バンド「remote」の元ボーカル。現在は心霊、アイドルなどのよろず評論家として活躍中。本誌では「池田貴族のロココなココロ」を連載中。

これで完璧!! ㊙裏技データ&全戦利品のリスト

隠されていた5つの裏技とは……？

フライトメーター移動

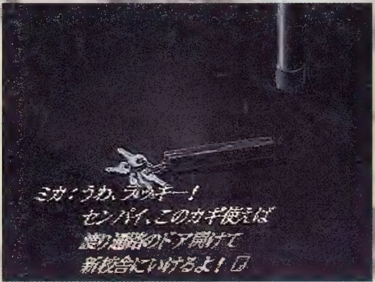
画面の左上にあるフライトレベルはL1&R1を押しながら、△で上に、×で下に、□で左に、○で右に動かせる。L2とR2を押せば元の位置に戻るぞ。



▲どこでも見やすい位置に動かせるぞ。

メッセージをイタリック調に

2P側のコントローラーの十字キーを左右に動かせば、画面に表示されるメッセージフォントを傾けて、イタリック調にすることもできるのだ。



▲いつものゲームとは違う雰囲気になる。

乱舞する光の色をかえる

第5の噂「雛代の杜」で乱れ飛ぶ白い光の色を、2P側のコントローラーの□・○・△・×を押すことで変えることができる。好みの色を選んでくれ。

◀このシーンがよりきれいに見えるようになる。

ユカリとチサトが走る

第5の噂「雛代の杜」。×ボタンを押しながら十字キーを左右に入れると、ユカリとチサトを走らせることができる。移動が多いので知ってると便利だぞ。

◀道に迷ったら、すかさず走って突破しよう。

ユカリとミカが転ぶ

第8の噂「錆びた穽」。防空壕を脱出するシーンでは、×ボタンを押すことでユカリとミカが転倒するシーンを見ることができる。より緊迫したい人は試そう。

◀さらに緊張感が高まるぞ。

全戦利品リストについて

右のリストで紹介しているのが、探索編、究明編をとおして手に入るすべての戦利品。探索編はまだしも、究明編では写真を撮ったり、音を録音する方法が変わるので、すべて集めた人は、なかなかいないと思う。このリストをチェックして、すべての戦利品を集めて悦に入るというのもいいだろう。

ただし写真を撮ると、大吉エンディングに行けなくなってしまうシナリオもいくつかある。基本的にはすべてを大吉でクリアしてから集めたほうがいいだろう。

夜中見る心霊写真のコレクションなんて、なかなか乙じゃないか！

▲タタラは2度目を撮影すると大吉にならない。

▲ミカの歌は、録音すれば何度でも聞けるぞ。

戦利品パーフェクトリスト

第１の噂
　心霊写真量産公園
　写真　トイレ前
　写真　こうべ橋
　写真　真夜中の大鳥居
　写真　真夜中の大鳥居
　生録　彫刻園の声
　生録　こうべ橋の声
第２の噂
　音楽室のＭＦ
　生録　真夜中の校内放送
　生録　真夜中のピアノ
第３の噂
　最終電車
　写真　女子トイレ
　写真　男子トイレ
　写真　連絡橋
　写真　おそば屋さん
　写真　３番線ホーム
　写真　自動販売機
　写真　４番線ホーム
　写真　夕闇ケ丘行き
　生録　おそば屋さん
第４の噂
　雛城高校の七不思議
　生録　図書室の声
第６の噂
　夕闇の少年
　写真　体育器具庫
　写真　体育器具庫
　生録　Ｋ．Ｔ君
　生録　Ｋ．Ｔ君
第８の噂
　錆びた穽
　写真　研究室
　写真　地下壕の最後
　生録　ミカのカラオケ
　生録　亡者の声
第９の噂
　オカルト・ミステリー・ツアー
　写真　渡り通路屋上
　写真　旧校舎３Ｆ教室
　写真　プールの怪光
　写真　新校舎窓
　写真　書道室
　生録　渡り通路の女生徒
　生録　わらべ歌
　生録　廃教室の物音
　生録　ぬれた足音
　生録　廊下の笑い声

この本の内容についてのお問い合わせは、講談社覇王マガジン編集部あてにお願いします。お問い合わせは、官製ハガキでお願いします。
なお、勝手ながら、お電話でのお問い合わせには応じられません。

＜あて先＞〒112-01 東京都文京区音羽2-12-21 講談社
覇王マガジン編集部「トワイライトシンドローム
探索編＆究明編〜真相ファイル〜」係

構成／鈴木鋼一
カバー・本文レイアウト／Aria Zed
イラスト／野中アキコ
協力／ヒューマン株式会社
／池田貴族

©HUMAN 1995 1996

覇王ゲームスペシャル 67

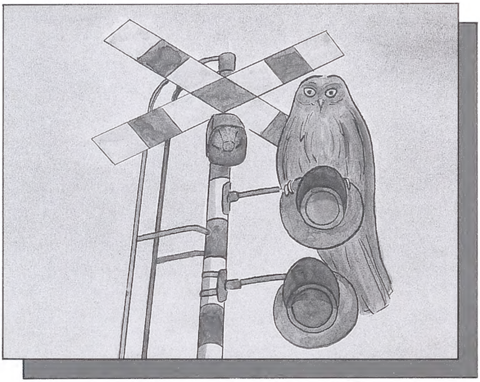
トワイライトシンドローム
探索編＆究明編
〜真相ファイル〜

(定価はカバーに表示してあります)
発　行　1996年9月21日　第1刷
発行者　野間佐和子
発行所　株式会社　講談社
〒112-01 東京都文京区音羽2-12-21
電話　東京　(03) 5395-3466 (編集部)
(03) 5395-3605 (販売部)
印刷所　凸版印刷株式会社
製本所　株式会社国宝社

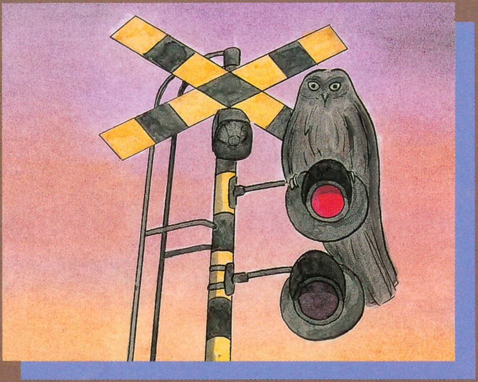
©KODANSHA 1996 Printed in Japan
★落丁本・乱丁本は、小社雑誌業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。
(電話 03-5395-3603)
★本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

ISBN4-06-329267-3(はお)

霸王マガジン



覇王マガジン



HUMAN ENTERTAINMENT
HUMAN

©HUMAN1995 1996

9784063292671

1919476008801

雑誌 66181-67

ISBN4-06-329267-3

C9476 P880E(0)

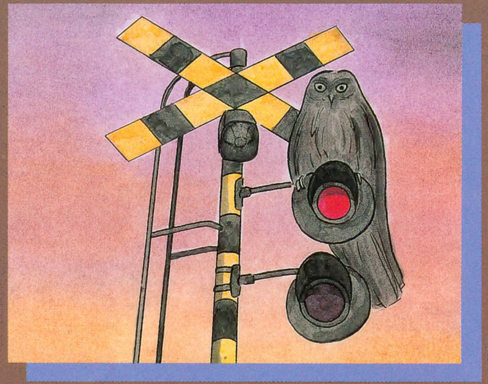
講談社／定価880円(本体854円)

覇王ゲームスペシャル▶67

覇王ゲームスペシャル
必勝攻略本シリーズ

- ●ストリートファイターゼロ
  ザ・コンプリート2　コンボマスター
- ●新機動戦記ガンダムW
  エンドレス　デュエルファイティング・マニュアル
- ●ファイヤープロレスリング
  アイアンスラム'96 必勝マニュアル
- ●Jリーグ プロサッカークラブをつくろう!
  ベストオーナーへの道
- ●星のカービィ スーパーデラックス
  腹ペコグルメ大攻略
- ●改訂新版 ロックマンX3 攻略指令ファイル
- ●バイオ ハザード 完全攻略マニュアル
- ●ダークハーフ 攻略黙示録
- ●ブルーフォレスト物語～風の封印
  公式ガイドブック
- ●ストリートファイターZERO2
  テクニカルマニュアル
- ●ファイアーエムブレム　聖戦の系譜
  常勝無敗への道
- ●大貝獣物語Ⅱ　公式ガイドブック

覇王マガジン



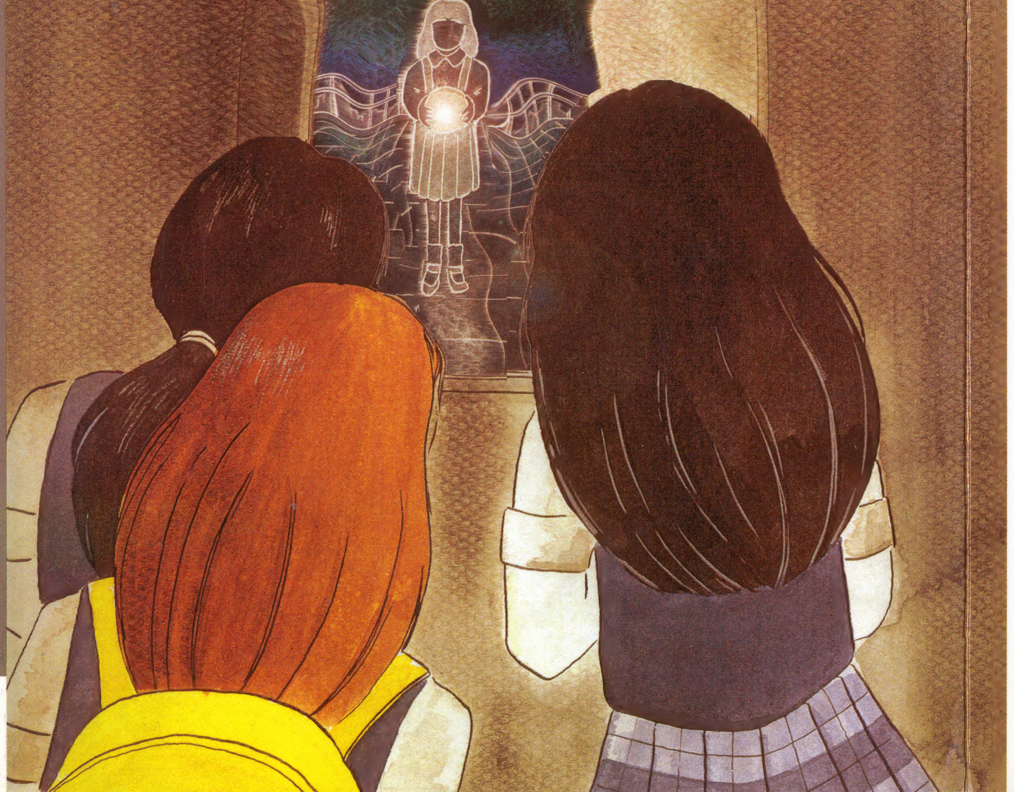
HUMAN ENTERTAINMENT
HUMAN
©HUMAN1995 1996

9784063292671
1919476008801
雑誌 66181-67
ISBN4-06-329267-3
C9476 P880E(0)
講談社／定価880円(本体854円)

PS　トワイライトシンドローム　真相ファイル　覇王ゲームスペシャル67　講談社

PlayStation

トワイライトシンドローム
探索編＆究明編
～真相ファイル～



ゲームの進め方しだいで、大吉・中吉・凶の３種類のエンディングが待っている『トワイライトシンドローム』。探索編と究明編、すべてのシナリオで大吉がとれるように、マップとチャートで完全攻略！コレクター心をくすぐる、全戦利品のリストも併せて掲載だ！